

Bank of the Ryukyus' Okinawan Economic Review

りゅうぎん調査

No.500
2011

6月

経営トップ

南風堂株式会社

An Entrepreneur

有限会社 ペットクラブ・オーシャン

特集

「りゅうぎん金融資料館」がオープンしました！

RRI No.059



 琉球銀行

 りゅうぎん総合研究所

Okinawan Economic Review

2011.6 No.500

RRI No.059

※目次(CONTENTS)の各タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。

CONTENTS

経営トップに聞く 南風堂株式会社 01

～南の風にのせて、お届けしたい。沖縄の『肝心(チムグクル)』。～

代表取締役社長 ながはま みつえ 長濱 光江

An Entrepreneur 有限会社 ペットクラブ・オーシャン 06

～「起業家訪問」大切な家族の一員であるペットたちが、
家族と共に快適に暮らせるよう応援～

代表取締役 きんじょう たかじ 金城 高治

アジア便り 上海 08

中国の人口

レポーター: みやぎ ようへい 宮城 洋平 (琉球銀行)

みずほコーポレート銀行(中国)有限公司本店営業第一部営業第七チームにて研修中

りゅうぎんビジネスクラブ 10

～「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内～
～りゅうぎんマネジメントスクール受講生募集～

特集「りゅうぎん金融資料館」がオープンしました！ 12

県内大型プロジェクトの動向16 15

沖縄県の景気動向(2011年4月) 18

～消費関連は底堅いものの、観光関連が弱く、建設関連も弱含んでいることから、
県内景気は後退しつつある～

経営情報 つなぎ法案 29

～法人に係る租税特別措置等について、期限が延長された主な規定～
提供 太陽A S Gグループ A S G税理士法人

学びバンク 30

- ・離島苦解消に貢献～海中道路開通40年～
琉球銀行屋慶名支店長 運天 政次(うんでん まさつぐ)
- ・マリンカップ沖縄～海リゾートの魅力高める～
琉球銀行西崎支店長 福里 滋樹(ふくざと しげき)
- ・那覇うみそらトンネル～沖縄初の沈埋(海底)トンネル～
琉球銀行上ノ蔵支店長 島 紀彦(しまのりひこ)
- ・八重瀬カラフルベジタブルプロジェクト～農産物活用で町アピール～
琉球銀行東風平支店長 神谷 常夫(かみや つねお)

経済日誌 2011年5月 33

県内の主要経済指標 34

県内の金融統計 36

トップに聞く

第57回 南風堂株式会社



長濱 光江 社長

南風堂(株)は1972年(昭和47年)10月設立、以来、銘菓「雪塩ちんすこう」を始め、沖縄本島を中心に、菓子製造・食品・酒類・民芸品・アパレルの製造・卸・小売販売を展開中。また、別途、総合売店(直営店)を運営、様々な伝統菓子や民芸品などを提供し続けている。

糸満市西崎町の南風堂(株)本社・工場に長濱光江社長をお訪ねし、同社の設立経緯、現状と課題、将来ビジョン等についてお聞きした。

インタビュー及びレポート 企画部長 具志堅勇

南の風にのせて、お届けしたい。 沖縄の『肝心(チムグクル)』。

会社概要

商号	南風堂株式会社		
所 在	沖縄県糸満市西崎町4-15-2 (本社工場)		
連 絡	先: 098-995-3111		
設 立 年 月	1972年(昭和47年)10月		
U R L	http://www.nanpudo.co.jp		
役 員	代表取締役会長	瀧辺	幸一
	代表取締役社長	長濱	光江
	取 締 役	瀧辺	淳子
	取 締 役	喜屋武	松信
	取 締 役	瀧辺	直樹
資 本 金	1,240万円		
職 員	170名(パート含む)		
事 業 内 容	菓子、民芸品、アパレルの製造・卸・小売販売。 酒類の卸・小売販売。		
直 営 店	琉菓真帆、琉球の里、黒糖かなさ、 焔のらくえん、憩いリビング 楽風Okinawa		
関連会社等	八重山南風堂(株)、宮古島南風堂(株)、(株)南海(豊見城市字高安)		

御社設立経緯等についてお聞かせください。

当社は1972年(昭和47年)、初代庄嶋厚生氏が菓子類の製造・販売の会社((株)琉球そえ島)として興し、スタートしました。

その後、1984年(昭和59年)8月、現社名「南風堂株式会社」に変更、翌1985年(昭和60年)11月に本社・工場を現在地(糸満市西崎町)に新築移転いたしました。

1995年(平成7年)3月、瀧辺幸一現会長が代表取締役社長に就任、さらにその翌年には、庄嶋氏及び瀧辺氏の二人がそれぞれ別途経営していた「(株)太陽酒販」と合併、「(株)南海」卸部門の業務移管、および南海石垣営業所・宮古営業所を統括いたしました。

2007年(平成19年)7月には、瀧辺現会長から引継ぎ、私(長濱光江社長)が取締役社長に就任いたしました。

菓子類の製造・販売、土産品販売からスタートした当社ですが、その後の事業統合・規模の拡大等により、菓子製造・卸・小売販売、民芸・アパレル製造・卸・小売販売、酒類卸・小売販売等を事業内容とする企業グループとして現在に至っています。

社名の由来は？

南風(南の風)は、ここ沖縄ではとても心地いいものです。南風の吹く沖縄は、かつて「琉球王朝」の時代、中国を始め、日本・朝鮮半島・東南アジア諸国の貿易の拠点でした。「琉球」の人々は多くの文化を柔軟に取り入れながら、沖縄の風土や生活に適した独自の文化を形成してきました。激動の時代をたくましく生き抜いた「琉球」の人々の姿勢に学び、沖縄のいいものをつくり、伝えていきたい、そして、いつの時代でも挑戦し続ける、これらの想いを込めて社名を「南風堂^{なんふうどう}」と命名するとともに、青い海原を駆け抜ける「交易船」をシンボルマークにしました。

主力業務等の状況について教えてください。

当社は、現在、菓子等食品事業部と民芸(アパレル含む)事業部があり、卸を主力業務として事業運営を行っているところですが、売上割合で見ると、卸85%、小売15%という状況でしょうか。

食品事業部で扱っている商品の中でも、特に「雪塩ちんすこう」は、今や当社の看板商品として、お土産の定番ともなっており、3年連続モンドセレクション金賞を受賞したほか、第25回全国菓子大博覧会(姫路菓子博2008)において、名誉総裁賞(技術部門)を受賞するなど、とても高い評価を得ています。



他にも多岐にわたり商品を製造・販売していますが、どの商品も沖縄の古くからの伝統や文化を含めて、如何に沖縄らしさを込めるかということ念頭に、研究を重ね、オリジナルな商品づくりに努めています。



南風堂のオリジナル商品各種

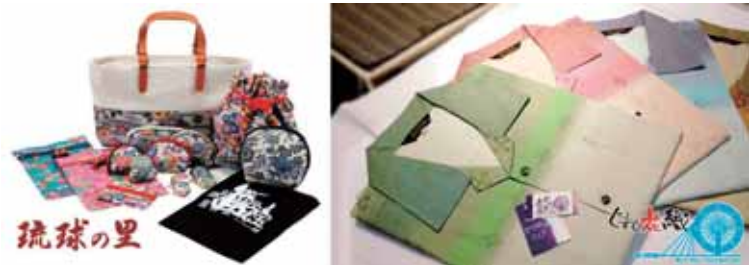


伝統行事等用の菓子類



本社・工場での菓子製造風景

また、民芸事業部では、かりゆしウェアを筆頭に、紅型やミンサー・花織など、沖縄の色柄を基調にした衣料、小物・生活雑貨類を取扱っています。なかでも「ぐすく花織」は、服地開発を目的とした当社オリジナルの商品として、自信を持って提供しております。これら商品を通して、沖縄の文化や情報を発信し続けていきたいと考えています。



かりゆしウェアや各種小物・雑貨等民芸品類



「黒糖かなさ」(沖縄県産黒糖スイーツ専門店)店舗内の様子、沖縄アウトレットモールあしびなー 2F在。



「畑のらくえん」(野菜と果物のスイーツランド)店内、糸満市物産センター遊・食・来(ゆくら)内在。

各直営店や関連会社等との連携は如何？

南風堂(株)は、沖縄本島を中心に、菓子製造・食品・酒類・民芸・アパレルの卸販売を行っているほか、直営のブランド店展開として「琉菓真帆^{まほろ}」、「琉球の里^{はる}」、「黒糖かなさ」、「畑のらくえん」、「憩いリビング^{らふ}楽風Okinawa」を運営しています。



左写真は「琉菓真帆」具志川メインシティ店。上生菓子、蒸菓子、焼菓子等慶事・法事等沖縄の伝統行事用の菓子類を主として直売。他につかざんシティ店、糸満市物産センター店などを運営。



「憩いリビング楽風Okinawa」(沖縄そばと郷土料理を提供)、沖縄アウトレットモールあしびなー 2F在。

分社し6期目を迎える八重山南風堂(株)は、石垣市及び周辺離島を主要市場として、菓子製造・食品・民芸・酒類の卸売と総合売店(ANAインターコンチネンタル石垣リゾート内)を運営、同様に、宮古島南風堂(株)は宮古島市と周辺離島で、食品・民芸・酒類の卸売と総合売店(宮古島東急リゾート内)を運営。

右写真は「琉球の里」あしびなー店。観光民芸品、かりゆしウェアなどを直売。他にoutlet店、国際通り店などを展開中。



八重山南風堂(株)



宮古島南風堂(株)

ト内)を運営しています。

また、(株)南海(淵辺直樹代表)は、民芸品の製造・アパレル(かりゆしウエア)の製造・販売を行っており、直営店を含めたグループ各社がそれぞれ異なる市場を相手に、食品並びに民芸品等を提供しています。

ちなみに南風堂(株)、八重山南風堂(株)及び宮古島南風堂(株)は淵辺会長と私(長濱社長)が代表を兼務しておりますが、いずれは、八重山・宮古の各社は地元の人材を育成しながら、引継ぎたいと考えています。



(株)南海

社員教育等について特に留意している点はどういったところでしょうか？

菓子類の製造工場では、安心・安全・品質の維持・追求が欠かせませんので、特に衛生管理面には

徹底した指導をしています。

また、本社内の食品事業部や民芸事業部のほか直営店並びに関連会社等、大勢の社員を抱えていますが、それぞれの部署に固定するのではなく、人事異動等、人材交流を定期的に行うことにより、グループ内の活性化にも配慮しているところです。

2003年頃から各社員の人材育成には特に力をいれており、個人目標の設定、部署あるいはチーム毎の目標を掲げるとともに、都度フォロー・フィードバックを実施しています。また、会社の方針やビジョン・計画の策定等の際には、社員参画のもと策定するなど、情報の共有化、方針の統一等組織の強化を図っているところです。さらに、工場や事務所等内勤職員は取締役等幹部社員に比べて、異業種との交流や研修等外部にでる機会がなかなかありません。そこで社内に講師等を招いて研修を行うなど、社員のレベルアップに努めています。

社会貢献活動等については如何でしょうか？

まずは、当社が企業として地元根付く経済活動を継続し、強固な経営基盤の確立と革新を目指す。それが雇用の確保、安全で良質な商品の提供等、社会貢献につながるものだと考えています。また、直営店「黒糖かなさ」や「畑のらくえん」で行っているスイーツ教室では、子ども達の健



「夢作り」をお手伝い

全育成をお手伝いしています。繰り返しになりますが、当社は創業以来、「沖縄らしさ」の商品づくりに徹してまいりました。それぞれの商品を通して沖縄の伝統・文化を含めて、沖縄の素晴らしさを広く周知してまいりたいと考えています。

経営理念等についてお聞かせください。

当社の経営理念は次のとおり掲げ、取り組んでいます。

- 一、私たちは沖縄の地に育った心を大切に、お客様に誠実と安心をお届けします。
- 二、私たちは損得ではなく、尊徳を旨とし、互いに向上心を持ち共に幸せを築きます。

沖縄の地に育った心とは、伝統や歴史の中で育まれた想いや慣習を大切に、住んでみて暮らしてみても初めてわかること。また、商品開発の中で、改めて気付かされる先人の深い想い。その歴史に「うちなーんちゅの魂」に触れることがたくさんあります。それこそが、沖縄の良さ、素晴らしい伝統・文化等であり、それを大事にして欲しいし、この沖縄の地で伝統や文化として根付いた心・もの等をしっかりと意識しながらオリジナルな商品をつくり続ける。そのためにも社員は常に誠実でなければなりません。当社の商品はどれも安心・安全・品質に万全を期したものであり、そのことをお客様に感じ取ってもらえるよう心をこめて、お渡ししていきます。

また、商売は自分も潤い、相手も潤い・満足して初めて成り立つものであり、共に成長し、発展し、幸せになることが必要でしょう。当社の理念にはこのような想いがあり、この理念を社員全員に周知徹底していくことが社長である私自身の大きな使命であり、実践してまいります。

当社では常に「沖縄の文化・情報を取り入れた商品開発に取り組む」ことを基本に事業運営をしており、お客様のニーズ、時代の要請に応えな

がら、沖縄の想いをどう商品として形づくっていくか、常に夢を持ってチャレンジしていきたいと考えています。

御社の課題、業界の課題等とその対応状況は如何でしょうか？

企業としての経営基盤をより一層強固なものにし、企業としての維持・拡大を果たしていくところが課題であり、そのために全社一丸となって取り組んでいるところです。

人材育成にも力を入れて取り組んでいる旨お話ししましたが、社員が育った分、いろいろなアイデアが生まれ、それが実現していきます。いろいろなことに挑戦していくことにより、新たに知恵も出てきますし、それらがたくさん集まることにより、もっと素晴らしい沖縄になっていくと思います。常に先を見据えながら、課題への対応等に真摯に取り組んでまいります。

最後に将来展望等についてお聞かせください。

当社は来年2012年、40周年を迎えます。その間、沖縄らしさ、沖縄の良さを訴求した商品を数多くつくってまいりました。しかしながら、創業以来、ずっと順風満帆だったわけではなく、先代の商品企画開発への情熱、経営安定化を目指し市場拡大していく中での喜びも苦勞もつぶさにみてきました。先代から代表を引継ぐ際、改めて沖縄とはどういうものなのか、その沖縄で事業する「南風堂」の意義を再確認するとともに、そこに関わることができることを誇りに感じました。以来、沖縄にある姿、沖縄でとても大事にしているもの、沖縄の良さを再発見する仕事をしたいというテーマをもって社長に就任し、テーマの実現に取り組んでまいりました。今後とも、沖縄の名前のつく商品が有名になり、定番化する、生活の中で当たり前消費される、利用される、そのような商品をもっと増やしていきたいですね。



金城 高治 社長

事業概要

- 会社名 (有)ペットクラブ・オーシャン
- TEL 098-935-4485
- 所在地 沖縄県北中城村字仲順26-1
- 創業 1993年(平成5年)9月
- 従業員 16名

トピックス

1. 大切な家族の一員であるペットたちが、家族と共に快適に暮らせる様々なアイテムを取り揃え、好評営業中。
2. あんしんの「医療補償&生命補償」。
3. 県内唯一、併設のアニマル診療所(動物病院)でペットの体調管理も万全。
4. 急な外泊時に備え、ペットホテルも併営。

起業への道のり

当社を立ち上げる以前、観光民芸品を扱う会社に約6年程、その後、約2年程はホテルや事業所などへ熱帯魚等を提供する会社に携わっておりました。その傍ら、ブリーダーの資格を取得し、ペット用の犬を飼育、ショップ等に卸しており、いわゆる「2足のわらじ」的な状態にありました。

折からのペットブームもあって、本格的なペットショップ事業への参入を決意し、熱帯魚事業を売却、その資金を元手に1993年(平成5年)9月、現在地の北中城村字仲順にオーシャンペットを立ち上げました。その後、北谷町美浜及び那覇市天久(新都心)在のPETBOX内に、それぞれオーシャンペット生体コーナーを開設、2005年(平成17年)2月には北中城本店内にアニマル診療所「はね」を併設、翌06年(平成18年)4月、社名を(有)ペットクラブオーシャンに変更し、現在に至っています。

今やペットは家族同然であり、ペットである犬や猫等と触れ合うことで、心が安らいだり、笑顔になったり、生きる力をもらったりと、動

物たちがより一層、身近な存在になってきました。

創立以来、お客様に安心、感動を与え、そして、お客様家族がペットを通して元気になることを目標にしながら、これまで事業運営してまいりました。お陰さまで、当社から、年間600~800頭の子犬や子猫が新しい家族の一員として迎えられています。



北中城在の本店外観

起業時の苦労等

当社立ち上げ当時は、まさにペットブームの真最中だったこともあり、事業拡大を図るべく、普天間及び南風原にも店舗を構えました。しかし、ブームが一段落したことに伴い、お客様が減り、両店舗は撤退を余儀なくされました。幸いにも大きな痛手を蒙るまでにはいたらず、事業の継続ができています。

セールス・アピール

■様々なアイテムを取り揃え、人とペットが良きパートナーとして暮らせるよう応援

カット&シャンプーはもちろんのこと、生後2~3カ月頃から噛み癖がでてくるワンちゃんのためのデンタルケアを兼ねた遊びグッズや、お散歩、お出かけ等を楽しくするカラフルでオシ

ヤレなりード&ハーネス、キャリーバッグやドッグウェアなど種類も豊富に取り揃えています。



■オーシャンペットの「あんしん医療補償&生命補償」

①ワンちゃんやネコちゃんが家族の一員となった(ご購入された)日から、30日間最大100%の治療費を無料で補償(但し、指定病院に限る)します。②万一、3カ月以内に一部の病気で死亡してまった場合、ワンちゃんやネコちゃんの生命補償(代犬・代猫)を無料で行います。1カ月以降については、「ペット保険」がおすすめ、③お申込みから1カ月間は最大100%の治療費補償(全国すべての動物病院での治療に適用可)、④2カ月目~12カ月目までは、補償対象となる病気・ケガに対して、選択したプランに応じて50%または70%の治療費補償。1日当たりの負担も僅かで安心です。

■すべての犬・猫に優しい環境をご提供

社員は愛玩動物飼養管理士、販売士やトリマー等の資格を有したプロフェッショナル、皮膚の状態のチェック、耳や目の適切なお手入れ等、自信をもって、アドバイスいたします。



■県内では唯一、動物病院併設

併設のアニマル診療所「はね」では、子犬・子猫等の体調を最大限に考え、ワクチン接種を確実に行っていきます。家族の一員であるペットも人間と同様にいろいろな病気に罹ってしまうことが少なくありません。そのような時も安心してお任せください。



■急な外泊時等に備え、ペットホテルも併営

どうしてもペットを連れていけない外泊の際、当社併営のペットホテルで、お世話いたします。

■最後に

ペットとは言え、人間と同じ生き物であり、その扱いには私自身、気をつけていますし、社員教育も徹底して行っています。医療補償等を手厚くすることで、トータル的なサポートをしっかりとやっていきたいと考えています。また、沖縄ブランドのペット用グッズも開発していきたいですね。

全ての命ある物に「感謝」の意を込め、大切な家族の一員であるペットとお客様とが良きパートナーとして豊かな暮らしが末永くできるよう応援してまいります。

(レポート:企画部長 具志堅 勇)

アジア便り

上海 vol.37

蘇州 上海 那覇



レポーター
宮城 洋平 (琉球銀行)
みずほコーポレート銀行
(中国)有限公司
本店営業第一部
営業第七チームにて研修中

中国の人口

1. はじめに

你好!

沖縄の皆さん、本格的な夏を迎え、いかがお過ごしでしょうか？上海も連日の猛暑で「かりゆしウェア」が懐かしい限りです。

2011年4月19日から中国最大のモーターショーである第14回上海国際汽車工業展示会(上海モーターショー)が上海市浦東新区の上海国際博覧中心で行われました。東日本大震災で部品調達が困難となり、日系メーカー各社の中国生産・販売へ波及する懸念が解消されない中での開催となりましたが、開催期間10日間の来場社数は71万5千人に達し、過去最高を更新しました。

日系企業の新エネ車種、ハイブリッド、電気自動車に関心が集まる中、依然として高級車への注目度は高く、英アストン・マーチンを始め、英ベントレイ、イタリアのフェラーリ、独ポルシェなど高額の車種が飛ぶように売れ、中国の消費パワーの力強さを感じ、世界最大となった中国市場をこれまで以上に鮮明に感じるイベントとなりました。さて、今回はこの消費パワーの根源とも言える中国の人口についてレポートします。

2. 中国の今(人口)

国家統計局によると、昨年実施した国勢調査「第

6回全国人口普查」によると、中国本土の人口は13億3,972万人で、2000年に行った前回調査から7,389万人増えました。国連の人口見通しによると、世界の人口は11年10月末に70億人に達する見通しで、中国が30年前後に14億人でピークを迎える一方、インドは60年ごろまで伸び続け17億人を超える見通しです。

現在、世界第一位の人口を抱える中国ですが、興味深いデータをいくつかご紹介します。

まず、中国の長者番付などを手がける民間シンクタンクの調査によると1,000万元(約1億3,000万円)以上の資産をもつ中国本土の「富豪」が昨年未時点で96万人に達したことがわかりました。すでに、約1,400人に1人が「億万長者」となっている計算で、中国の富裕層が急増している状況を示す一つの指標と言えそうです。また、96万人の富豪のうち6万人は資産規模1億元を超える大富豪となっています。

一方で国家統計局によると中国語で「黒戸口」と呼ばれる戸籍を持たない全国の住民が、現在1,300万人以上に達しており、総人口の1%相当が戸籍を持っていません。いわゆる“一人っ子政策”(中国人同士夫婦に適用、夫婦のいずれかが外国人である場合や少数民族には適用されない)に反して生まれてきた第二子以上が大半を占めると見られ、今後、社会保障や労働、教育などの分野に大きく影響し、社会問題化することが予想されます。

3、ディープチャイナ(人口問題の抱える新たな課題)

中国の総人口は依然増加傾向にあります。増加率は低下しており、総人口の伸びはいずれ頭打ちになると予測されます。それとともに経済成長も徐々に低下するとの指摘があります。現状、都市部では、労働力が不足しているのではなく、労働市場で需要と供給のミスマッチが起きていることが問題視されています。

中国では長年、出稼ぎ労働者を中心にブルーカラーの賃金が低く抑えられてきました。その狙いは輸出振興にありました。労働者の賃上げも行われてきましたが、毎年のインフレにより物の値段が上がりが続けたことから、生計が成り立たず、リーマンショック以降、農村に帰郷した2,000万人の出稼ぎ労働者の一部は都市部に戻っていません。このことは「民工荒」(労働力不足)と呼ばれていますが、それは本当の意味での労働力不足ではなく、単に労働条件が折り合わないだけなのです。

他方、中国は毛沢東の時代において出産奨励政策の下で人口が急増しました。おおよそ35年前に鄧小平は人口爆発を懸念し、“一人っ子政策”を実施しました。30年以上も続いてきた“一人っ子政策”がもたらす一つの問題として、一部の夫婦が男児を望むあまりに、女の赤ちゃんを人口流産するケースが多発しました。その結果、男女のバランスが大きく崩れ、男女の割合は105:100となるなど、20歳以下の若年層では男性が3,000万人も多いという事態が生じています。

私たちにはなかなか理解しづらい“一人っ子政策”ですが、実はその制度を貫徹するために中央政府と地方政府に「計画出産弁公室」という監督役所が設立され、これらの監督役所にはフルタイムの正規職員は50万人、パートタイムの非正規職員が660万人雇用されています。また、毎年、農村などで“一人っ子政策”に違反して二人目の子供を出産する住民に科す罰金が数百万円にのぼると言われています。この罰金は計画出産公室の財源として軽視できないものになっており、言い換えれば、計画出産公室は“一人っ子政策”の既得権益者になっており、自らの権益を守るため、“一人

っ子政策”の継続を主張し、同政策の撤廃に猛烈に反対しています。

中国では、“一人っ子政策”の弊害はすでに明らかになっているにもかかわらず、メディアでは、“一人っ子政策”の在廃に関する議論すらタブーとなっているというのが現状です。

4、最後に

中国に来てまだ間もないのですが、あらゆるメディアで「世界一」と言うキーワードをよく耳にします。輸出高、外貨準備高、造船、最近ではアニメ制作までが日本を抜き世界一となり、また、米アップル社のスマートフォン iPhoneも米国を抜き世界一の市場となりました。国際通貨基金(IMF)の発表によると、中国は、16年には米国を抜き世界一の経済大国になると言われています。日本の行政刷新会議(事業仕分け)を思い出しますが、中国は世界一でなければならないようで(二番では駄目!), 何より面子を重んじる国のようです。これまで中国では「市場と技術の交換」政策の下、巨大化する中国市場を外資に開放する見返りに、外資から技術を導入し、対等出資の合弁企業による生産方式で成長してきました。あらゆる業界でまだ品質の低さが指摘されますが、今後、中国の更なる経済成長のキーワードは「自主」、中国の自主開発力かもしれません。日本や沖縄も負けてはおれず、自主開発力の強化が必要でしょう。



上海モーターショーの様子(上下とも)

りゅうぎんビジネスクラブ 入会のご案内

琉球銀行の経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を实践するべく、お取引先企業への情報支援サービスの提供を目的に会員制組織「りゅうぎんビジネスクラブ」を設立し、各種セミナーの開催や情報のご提供、県外での商談会など様々なサービスを実施しております。

サービスのご案内

■各種セミナーの開催による情報等の提供

ビジネスクラブ会員企業トップと弊行役員との親睦の場を兼ねたトップセミナーや企業経営にお役に立つ実務セミナーに無料で参加いただけます。

■商談会への参加

東京で開催される大商談会「地方銀行フードセレクション」等へ割安な料金でご参加いただけます。

■「経営参考小冊子」の定期配送

企業運営に有益な情報が盛り込まれた「経営参考小冊子」をお届けいたします。

■「りゅうぎんビジネスフラッシュ」定期配信

税務・会計・法務・人事・労務など、経営にお役に立つ情報レターを毎週FAX配信いたします。

■専門家派遣サービス

公認会計士・税理士・司法書士・中小企業診断士・社会保険労務士・行政書士などの各種専門家を無料で派遣し、会員企業様の「経営課題」に対し、会員企業様・専門家・琉球銀行が一体となって取り組むサービスです。

■りゅうぎんビジネスサイトによる経営情報等の提供¹

1. 全国規模のビジネスマッチング

全国の地方銀行の取引先企業が参加するビジネスマッチングデータベースに会員企業の皆様の営業ニーズ情報を提供したり、他社の情報を閲覧したりすることができます。

2. ビジネスレポートをご提供

経営課題解決のヒントになる情報から業種に特化した専門情報までわかりやすくまとめたレポートを提供します。

※りゅうぎんビジネスサイトでは、上記の他にも各種の企業経営に役立つ情報を提供しています。詳細は「りゅうぎんビジネスサイトパンフレット」をご参照下さい。

その他のサービス

■融資利率の優遇

りゅうぎんビジネスクラブ会員企業の皆様に一部融資商品（ベストサポーター、順風満帆）について、融資金利の優遇を実施しております²。詳細は営業店担当者にお問い合わせ下さい。

りゅうぎんビジネスクラブ 入会申込方法

年会費 20,000円

1 「りゅうぎんビジネスクラブ入会申込書」及び「りゅうぎんビジネスサイト利用申込書」に必要事項を記入の上、お取引店担当者に提出下さい。

2 入会金は不要です。

3 年会費は20,000円です。 ※お申込月の翌々月4日ご指定口座より引落となります

お問い合わせ

「りゅうぎんビジネスクラブ事務局」（琉球銀行コンサルティング営業部内）

TEL:098-860-3817 (担当:臼井、真栄城)までお願いいたします。

¹ 別途りゅうぎんビジネスサイトへの申込(無料)が必要になります。

² 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

りゅうぎんマネジメントスクール

受講生
募集

りゅうぎんビジネスクラブでは、若手経営者や後継候補者、社長の右腕となる経営幹部候補など、企業の中核で経営を担う方々を対象に、経営戦略・財務管理・人材育成などの、企業経営に必須の知識を体系的に習得できる「りゅうぎんマネジメントスクール」を開講致します。

講師陣には超一流の方々を招聘し、質が高くより実践的なカリキュラムをご用意致しておりますので、是非、りゅうぎんマネジメントスクールへご参加下さい。

■カリキュラムの概要

開催日	テーマ	講師	時間
1 7/19(火)	開講式(開講のご挨拶)		14:00~14:10
	第1講 企業経営論 「200年企業を目指して」	みずほ総合研究所(株) 主任コンサルタント 堀内直太郎氏	14:10~15:40
	第2講 企業経営論 「永続する企業のリーダーとは」	みずほ総合研究所(株) 上席主任コンサルタント 原田浩正氏	15:50~17:30
	懇親会		17:45~19:00
2 8/16(火)	第3講 財務理論 「財務3表一体理解法①」	(有)ポナ・ヴィータコーポレーション 代表取締役 國貞克則氏	14:00~17:00
3 9/20(火)	第4講 財務理論 「財務3表一体理解法②」	(有)ポナ・ヴィータコーポレーション 代表取締役 國貞克則氏	14:00~17:00
4 10/18(火)	第5講 経営戦略 「競争に打ち勝つ経営戦略」	みずほ総合研究所(株) 主任コンサルタント 堀内直太郎氏	14:00~15:40
	第6講 人事・組織論 「組織活性のためのファシリテーション」	(株)ブライト 取締役会長 乾宗弘氏	15:50~17:30
5 11/15(火)	第7講 ロジカルシンキング 「問題の本質を見極めるロジカル・シンキング」	みずほ総合研究所(株) 主任コンサルタント 堀内直太郎氏	14:00~15:40
	第8講 労務・法務 「企業経営における労務管理」	アクタスマネジメントサービス(株) 人事労務部門マネージャー 江原努氏	15:50~17:30
6 12/6(火)	第9講 企業経営論 「競争力を持続・発展させていく経営の仕組みづくり」	みずほ総合研究所(株) 上席主任コンサルタント 原田浩正氏	14:00~15:40
	第10講 特別講義 「仕事ができる人になる41の習慣」	キャノン電子(株) 代表取締役社長 酒巻久氏	15:50~17:30
	終了式(閉講のご挨拶) 懇親会		17:40~18:00 18:10~19:30

■募集要項

対象者	若手経営者・経営幹部・後継候補者で原則として6回全てに参加が可能な方。
定員	40名様 ※定員を超えた際には、受講できない場合もございます。
受講料	お一人様 ビジネスクラブ会員様…10,000円 非会員様…50,000円(同時入会可)
申込方法	下記受講申込書にご記入の上、FAXもしくはお取引営業店にご提出ください。
申込締切	平成23年7月12日(火)
受講料の支払方法	後日、請求書を発送いたします。指定口座へお振込みください。
お申込・お問合せ先	りゅうぎんビジネスクラブ事務局(琉球銀行 コンサルティング営業部内) TEL:098-860-3817 FAX:098-862-0704
留意事項	※お申込が定員に達した場合は受付を終了させていただきます。 ※受講料につきましては一括で頂戴いたします。途中ご欠席でも受講料の一部返金はできませんのでご了承ください。

***** 受講申込書 *****

貴社名		琉球銀行取引店名	
参加者名	ご職位	お名前	

※ご記入いただきました個人情報、本セミナーの円滑な運営のためにのみ利用させていただきます。

「りゅうぎん金融資料館」がオープンしました！

2011年(平成23年)4月1日、りゅうぎん健保会館3階の(株)りゅうぎん総合研究所内に「りゅうぎん金融資料館」がオープンしました。同日午後2時より、りゅうぎん健保会館3階ロビーにて、琉球銀行大城頭取並びに宮城専務、りゅうぎん総合研究所佐喜真社長参加のもと、「りゅうぎん金融資料館」の開所式(テープカット)を行いました(右写真参照)。



開所式(テープカット)の様子

琉球銀行は、第二次大戦で壊滅的な被害を受けた沖縄の復興と県経済の再建を支えるために米国民政府により、1948年(昭和23年)5月に設立されました。琉球政府下のいわゆる「銀行法」に基づく銀行ではなく、当時、沖縄を統治していた米国民政府の布令によりつくられた銀行でした。以来、琉球銀行は、沖縄が日本本土に復帰した1972年(昭和47年)5月までの24年間にわたって県内金融機関を統括し、県経済をコントロールする役割を担っていました。

本土復帰に伴い、「銀行法」による普通銀行に転換し、現在に至っています。

「りゅうぎん金融資料館」は、かつて、琉球銀行創立40周年にあたる1988年(昭和63年)5月に、那覇市久茂地の琉球リースビル6階に設立・一般開放され、地域の皆様の調査・研究活動等に利用されていました。

しかしながら、折からの金融不況等諸般の事情により、2002年(平成14年)9月に閉鎖していました。資料館閉鎖後も琉球銀行並びにりゅうぎん総合研究所では、琉球政府や米国民政府(USCAR)の行政文書など戦後沖縄の金融・経

済史に関する貴重な資料等の所蔵を続けていましたが、今般、これらの資料を改めて整理し直し、「戦後沖縄金融経済等の変遷」並びに「りゅうぎん(琉球銀行)のあゆみ」と題して、それぞれ展示・閲覧に供することとしました。



「戦後沖縄金融経済等の変遷」のコーナー



「りゅうぎん(琉球銀行)のあゆみ」のコーナー

「戦後沖縄金融経済等の変遷」のコーナーでは、戦後沖縄で流通した旧日本円やB型円軍票及びドル紙幣、琉球王朝時代の貨幣などのほか、金融機関の変遷図(パネル)や沖縄経済に関する統計資料、経済情報誌等を展示しています。

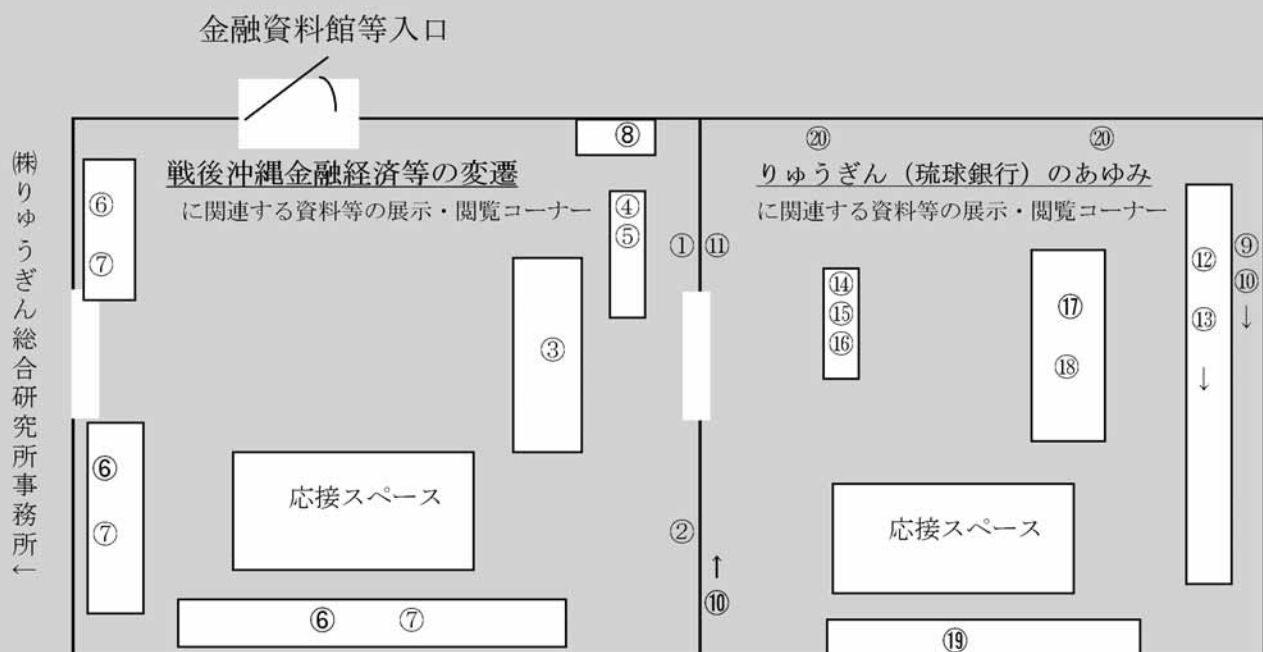
また、「りゅうぎん(琉球銀行)のあゆみ」のコーナーでは、琉球銀行の歴史や制服の変遷など

を写真パネルで紹介しているほか、行内報「りゅうぎん」も展示しています。当面の間、同資料館の利用者は銀行等関係者に限定していますが、今後、さらなる内容の充実等を図りながら、一般公開を行う予定です。

(レポート:企画部長 具志堅 勇)

「りゅうぎん金融資料館」

※展示内容等(資料館見取り図)



①戦後沖縄の通貨の変遷(図・パネル)

②金融機関の変遷(図・パネル)

③県内で使用した紙幣等(展示)

-各種資料(展示・閲覧)-

④戦後沖縄経済史、りゅうぎん調査

⑤あんやたん-沖縄、写真が語る50年-

⑥調査月報類(各省庁、日銀、地銀研究所等)

⑦月(週)刊誌(政府刊行物、一般経済等)その他

⑧米軍統治時の行政組織図、日米援助の推移(グラフ)

⑨創立時の本店(パネル)

⑩5周年当時の本支店(パネル)

⑪女子行員制服の変遷(パネル)

⑫琉球銀行行章(旧本店掲着用、展示)

⑬USCAR文書類(展示)

⑭琉球銀行史(展示・閲覧)

⑮琉球銀行記念誌(展示・閲覧)

⑯行内報「りゅうぎん」(展示・閲覧)

⑰旧通帳・証書類(展示)

⑱行章(胸章)の変遷、株券(展示)ほか

⑲琉球銀行60年のあゆみ(パネル)

⑳タイムス号外(通貨交換)、琉球銀行設立根拠法(パネル)

給与振込

りゅうぎん

サマーキャンペーン

平成23年 **キャンペーン期間**

6月1日(水)~8月31日(水)

特典 Aコース 給与振込 + 個人インターネットバンキング

キャンペーン期間中、当行への給与振込と個人インターネットバンキングを新たにご契約すると下記賞品のいずれかが抽選で当たります。

NINTENDO 3DS

※ニンテンドー3DSのロゴ・ニンテンドー3DSは任天堂の商標です。

ニンテンドー3DS

20
名さま



QUOカード 1,000円分

または



100
名さま

いずれか(一つ)を抽選でプレゼント!!!

※賞品のご指定はできません。

特典 Bコース 給与振込のみの場合でも



QUOカード1,000円分が
抽選で **100名さま** に
当たる大チャンスです!

つまり!

Aコース Bコース あわせて QUOカード 1,000円分が

合計
200
名さまに!!

実施要項

対象者	個人のお客さま	当選発表	賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。 ※賞品は平成23年11月中旬に発送いたします。
応募方法	店頭設置の応募用紙に必要事項をご記入の上、窓口にてご応募ください。	ご注意事項	※抽選日までにご解約された方は対象外となります。 ※キャンペーン抽選時点で給与振込指定口座の普通預金残高が10,000円以上の方が対象となります。 ※本抽選による当選は、お一人さま一回に限らせていただきます。
抽選日	平成23年10月末		

琉球銀行

検索

ながいおつきあい
りゅうぎん
琉球銀行

平成23年6月1日現在

県内大型プロジェクトの動向 vol.16

事業名 国営かんがい排水事業宮古伊良部地区

関係地域	宮古島市	種別： 公共 民間 3セク																								
事業主体	主体名：国（直轄事業） 所在地：内閣府沖縄総合事務局 宮古伊良部農業水利事業所 沖縄県宮古島市平良字下里108-11 平良港ターミナルビル4階 電話：0980-75-3290																									
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 宮古伊良部地区は、かんがい施設が皆無に近い状態であったため、恒常的な干ばつに苦しめられていた。このため、1987年度から2000年度の国営宮古土地改良事業及び関連事業で畑地かんがい施設の整備とともに、1989年度から2000年度の農用地整備公団営事業で水源施設（地下ダム）の整備が行われたことにより、かんがい用水（主に6月～9月の期別かんがい用水）が確保された。 しかし、その後、宮古島及び来間島でのかんがい用水確保に加え、特定病害虫防除や本土直行便の就航など生産流通条件の改善を背景に、かぼちゃや飼料作物の作付増加や施設野菜・施設果樹が導入されるなど作付けの多様化が図られたことによって水需要（1月～12月の通年かんがい用水）が増加しており、これまでに整備した地下ダムだけでは用水不足が懸念されている。 一方、伊良部島においては、畑作に必要な用水は、県営事業等で整備された一部地域を除き、大部分の農地は降雨に依存しており、島全体の必要水量を供給する水源が不足しているため、気象に大きく左右される農業経営を余儀なくされている。 このため、本事業では宮古島に仲原地下ダム及び保良地下ダム、伊良部島に仲地副貯水池を新設し、宮古島、来間島及び伊良部島における必要水量を確保するとともに、揚水機、用水路等のかんがい施設を整備し、併せて関連事業により末端かんがい施設の整備及び区画整理を実施して、農業生産性の向上を図るものである。 																									
事業期間	2009年度～2020年度																									
事業規模	受益面積（畑）9,156ha（宮古7,805 ha、伊良部1,351 ha）																									
事業費	約523億円																									
事業概要	<p>■地下ダム</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>堤体型式</th> <th>堤高(m)</th> <th>堤長(m)</th> <th>有効貯水量(千m³)</th> <th>取水量(m³/秒)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仲原地下ダム</td> <td>地下連続壁攪拌型地下ダム</td> <td>55.0</td> <td>2,350</td> <td>9,200</td> <td>0.86</td> </tr> <tr> <td>保良地下ダム</td> <td>地下連続壁攪拌型地下ダム</td> <td>26.0</td> <td>2,600</td> <td>1,600</td> <td>0.30</td> </tr> </tbody> </table> <p>■地下ダム取水施設</p> <table border="1"> <tr> <td>地下ダム取水ポンプ</td> <td>取水ポンプ58台(口径125mm)、揚水量0.162～0.467m³/秒</td> </tr> </table> <p>■ファームポンド・吐水槽</p> <table border="1"> <tr> <td>牧山ファームポンド</td> <td>V=15,962m³</td> <td>宮古吐水槽</td> <td>V=560m³</td> </tr> </table>			堤体型式	堤高(m)	堤長(m)	有効貯水量(千m ³)	取水量(m ³ /秒)	仲原地下ダム	地下連続壁攪拌型地下ダム	55.0	2,350	9,200	0.86	保良地下ダム	地下連続壁攪拌型地下ダム	26.0	2,600	1,600	0.30	地下ダム取水ポンプ	取水ポンプ58台(口径125mm)、揚水量0.162～0.467m ³ /秒	牧山ファームポンド	V=15,962m ³	宮古吐水槽	V=560m ³
	堤体型式	堤高(m)	堤長(m)	有効貯水量(千m ³)	取水量(m ³ /秒)																					
仲原地下ダム	地下連続壁攪拌型地下ダム	55.0	2,350	9,200	0.86																					
保良地下ダム	地下連続壁攪拌型地下ダム	26.0	2,600	1,600	0.30																					
地下ダム取水ポンプ	取水ポンプ58台(口径125mm)、揚水量0.162～0.467m ³ /秒																									
牧山ファームポンド	V=15,962m ³	宮古吐水槽	V=560m ³																							

(次ページに続く)



仲原地下ダム施工状況
(宮古伊良部農業水利事業所提供)



事業概要	<p>■副貯水池</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>堤体型式</th> <th>堤高(m)</th> <th>堤長(m)</th> <th>有効貯水量(千m³)</th> <th>取水量(m³/秒)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仲地副貯水池</td> <td>堀込式</td> <td>10.0</td> <td>1,035</td> <td>300</td> <td>0.374</td> </tr> </tbody> </table>		堤体型式	堤高(m)	堤長(m)	有効貯水量(千m ³)	取水量(m ³ /秒)	仲地副貯水池	堀込式	10.0	1,035	300	0.374
		堤体型式	堤高(m)	堤長(m)	有効貯水量(千m ³)	取水量(m ³ /秒)							
仲地副貯水池	堀込式	10.0	1,035	300	0.374								
<p>■揚水機場</p> <table border="1"> <tr> <td>仲地揚水機場</td> <td>水中ポンプ2台(口径300mm渦巻型)、揚水量0.19m³/秒×2</td> </tr> </table> <p>ほかに用水路(総延長55km)と加圧機場が整備される。また、伊良部島へは沖縄県施工の伊良部大橋に農業用水管を添架して事業費の軽減を図っている。</p> <p>□参考</p> <p>宮古島地域のいわゆる「水なし農業」からの脱却を図るため、1987年度に砂川地下ダム、福里地下ダム等を建設する国営かんがい事業「宮古地区」が着工された。総貯水量950万m³の砂川地下ダム、1,050万m³の福里地下ダムを建設し、水源を確保するとともに用水路、ファーム Pond等を整備し、2000年度に完了した。</p>	仲地揚水機場	水中ポンプ2台(口径300mm渦巻型)、揚水量0.19m ³ /秒×2											
仲地揚水機場	水中ポンプ2台(口径300mm渦巻型)、揚水量0.19m ³ /秒×2												
経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・2006年4月 国営土地改良事業宮古伊良部地区調査着手 ・2008年4月 国営土地改良事業宮古伊良部地区全体実施設計着手 ・2009年3月 申請人より農林水産大臣に対し国営宮古伊良部土地改良事業の施行を申請 ・2009年6月 農林水産大臣が事業実施を承認 ・2009年7月 国営宮古伊良部地区土地改良事業計画の確定 国営かんがい排水事業宮古伊良部地区着工 												
現況及び見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・2010年度予算額は約12.2億円であった。2010年度末までの事業費ベースの進捗率は約5%である。 ・2010年度までに、仲原地下ダムは約5%(延長ベース)、用水路は約8%(延長ベース)の進捗率である。 ・2011年度の予算は約21.7億円となっており、事業費ベースの進捗率は約10%となり、仲原地下ダムは約19%(延長ベース)、用水路は約11%(延長ベース)の進捗率となる見込みである。 												
熟度	<p><input type="checkbox"/> 構想段階 <input type="checkbox"/> 計画段階 <input checked="" type="checkbox"/> 工事段階 <input type="checkbox"/> 開業段階</p>												

りゅうぎん

eco
[エコ]

住宅リフォームローン 特別金利キャンペーン

キャンペーン中

平成23年6月30日(木)まで



いまが
チャンスらあ~!!

エコな生活始めるなら
りゅうぎん **い**い**こ**~
手続カンタン**ら**くだ!!

資金用途および条件	現行金利	引下げ幅	適用金利
① 省エネ、環境保全等に配慮した設備の設置 (太陽光発電システム、家庭用ガスコージェネレーションシステム、 雨水利用設備 等)	3.625% (変動金利型)	▲0.725%	年 2.90% (変動金利型)
② 介護全般に係るリフォーム資金			
③ りゅうぎんポイントサービス100ポイント以上の方			
④ 当行住宅ローンご利用中の方またはご利用実績のある方			
上記以外の場合		▲0.225%	年 3.40% (変動金利型)

※上記①~④のいずれかに該当した場合、年2.90%(変動金利)を適用します。

●りゅうぎん調査● 県内の

景気動向

概況 2011年4月

景気は、後退しつつある

観光関連では、入域観光客数が前年を下回る

消費関連では、スーパー売上高が既存、全店ともに前年を上回る

4月の県内景気をみると、消費関連では、百貨店売上高はリニューアル効果などから前年を上回った。スーパー売上高は、住居関連の増加から引き続き前年を上回り、全店でも引き続き前年を上回った。新車販売は、東日本大震災の影響による納車の遅れなどから前年を下回り、電気製品卸売は、政策効果の剥落などから引き続き前年を下回った。建設関連では、公共工事請負金額は、県発注の大型案件により引き続き前年を上回った。県内主要建設会社の受注額は、民間工事の減少により前年を下回った。建設資材出荷・売上では、セメント、生コン、木材は前年を上回ったものの、鋼材は前年を下回った。入域観光客数は、東日本大震災の影響により国内客、外国客ともに大幅に減少したことから引き続き前年を下回った。主要ホテルの稼働率と売上高は、リゾート、那覇市内ともに大幅に低下したことから引き続き前年を下回った。主要観光施設の入場者数も、引き続き前年を大幅に下回った。

総じてみると、消費関連は底堅いものの、観光関連が弱く、建設関連も弱含んでいることから、県内景気は後退しつつある。

	前年同月比	前年同期比 (2011.2-2011.4)
消費関連		
(1)百貨店(金額)	3.9	▲ 0.9
(2)スーパー(既存店)(金額)	0.4	1.7
(3)スーパー(全店)(金額)	2.5	3.3
(4)新車販売(台数)	▲ 55.8	▲ 37.4
(5)電気製品卸売(金額)	▲ 3.0	▲ 3.6
建設関連		
(1)公共工事請負金額(金額)	16.7	30.9
(2)建築着工床面積(m ²)	(3月) ▲ 15.3	(1-3月) ▲ 13.6
(3)新設住宅着工戸数(戸)	(3月) ▲ 13.3	(1-3月) 8.8
(4)建設受注額(金額)	▲ 12.1	25.2
(5)セメント(トン数)	8.3	2.0
(6)生コン(m ³)	4.2	▲ 0.5
(7)鋼材(金額)	▲ 6.0	▲ 6.1
(8)木材(金額)	16.7	26.6
観光関連		
(1)入域観光客数(人数)	▲ 21.3	▲ 15.4
(2)県内主要ホテル稼働率	(前年同月差) ▲ 15.3 (実数) 51.0	(前年同期差) ▲ 11.7 (実数) 61.7
(3) " 売上高(金額)	▲ 17.9	▲ 15.7
(4)観光施設入場者数(人数)	▲ 24.4	▲ 18.3
(5)ゴルフ場入場者数(人数)	▲ 5.3	▲ 4.8
(6) " 売上高(金額)	▲ 14.3	▲ 10.4
その他		
(1)県内新規求人数(人数)	(3月) 9.4	(1-3月) 14.1
(2)有効求人倍率(季調値)	(実数、3月) 0.30	(実数、1-3月) 0.30
(3)消費者物価指数(総合)	0.8	0.2
(4)企業倒産件数(件数)	(前年同月差) 3	(前年同期差) 3.3
(5)広告収入(県内マスコミ)(金額)	(3月) ▲ 5.5	(1-3月) ▲ 0.4
(6)電力使用量(百万Kwh)	(3月) ▲ 3.0	(1-3月) ▲ 1.2

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。

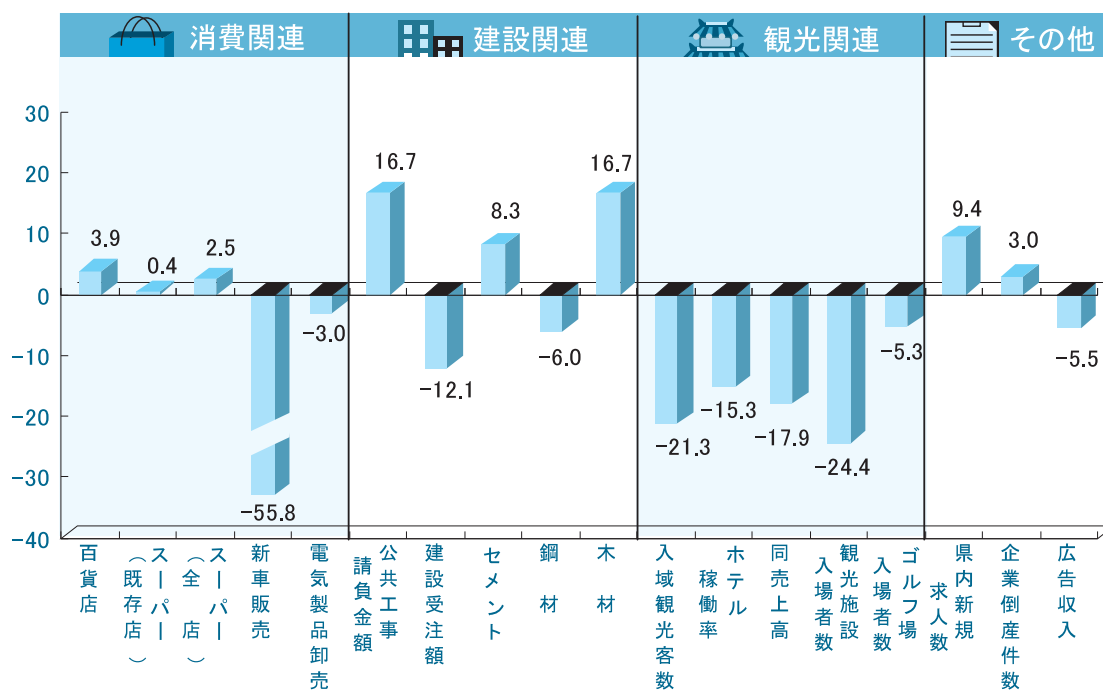
(注2) 電気製品卸売は、2010年4月より調査先を7社から4社とした。

(注3) 主要ホテルは、2010年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

(注4) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先を6施設から5施設とした。

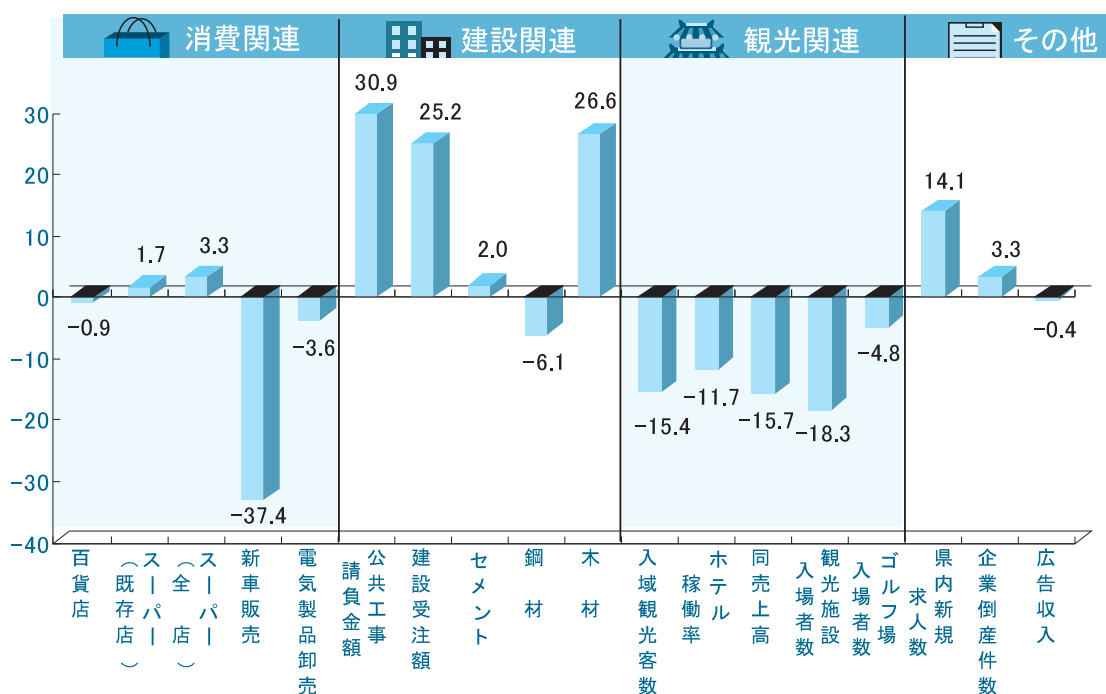
(注5) 企業倒産件数の前年同期差は、月平均件数の前年同期差。

項目別グラフ 単月 2011.04



(注) 県内新規求人数、広告収入は11年3月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。

項目別グラフ 3カ月 2011.02~04



(注) 県内新規求人数、広告収入は11年1~3月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)は前年差。企業倒産件数(件)は月平均の前年差。

消費関連

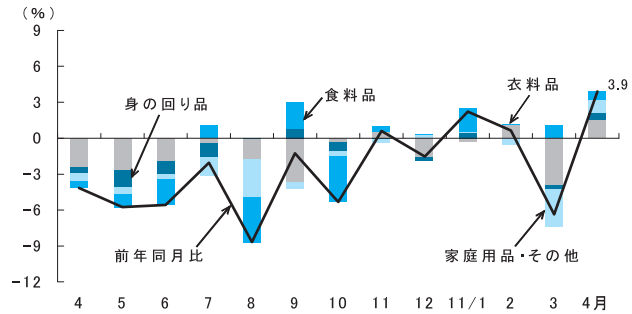
百貨店売上高は、衣料品フロアがリニューアルオープンしたことなどにより衣料品が増加し、食料品も増加したことから2カ月ぶりに前年を上回った。スーパー売上高(既存店)は、食料品、衣料品ともに減少したものの、家電を含む住居関連が増加したことなどから7カ月連続で前年を上回った。全店ベースでも7カ月連続で前年を上回った。新車販売は、東日本大震災の影響により車の納入が遅れていることなどから7カ月連続で前年を下回った。電気製品卸売販売は、エコポイントが終了したことなどから2カ月ぶりに前年を下回った。

① 百貨店売上高 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

2カ月ぶりに増加

- ・百貨店売上高は、衣料品フロアがリニューアルオープンしたことなどから衣料品が増加し、前年には行われなかった催事が開催されたことなどから食料品も増加し前年同月比3.9%増と2カ月ぶりに前年を上回った。
- ・品目別にみると、食料品(同2.6%増)、衣料品(同4.0%増)、身の回り品(同5.6%増)、家庭用品・その他(同4.4%増)が増加した。

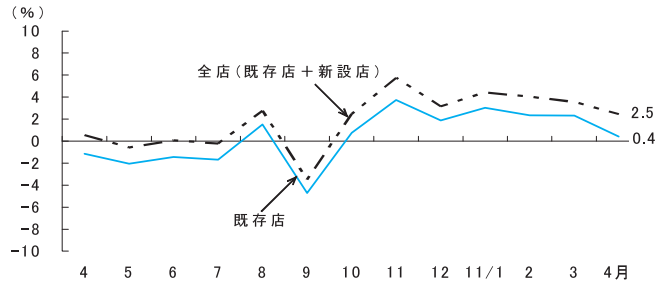


出所:りゅうぎん総合研究所

② スーパー売上高 (前年同月比)

全店ベースは7カ月連続で増加

- ・スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比0.4%増と7カ月連続で前年を上回った。
- ・食料品は生鮮食品の価格が下落していることや、購入点数が減少したことなどから同0.4%減、衣料品は同1.2%減となり、家電を含む住居関連が3.8%増となった。
- ・全店ベースは、新設店効果などから2.5%増と7カ月連続で前年を上回った。



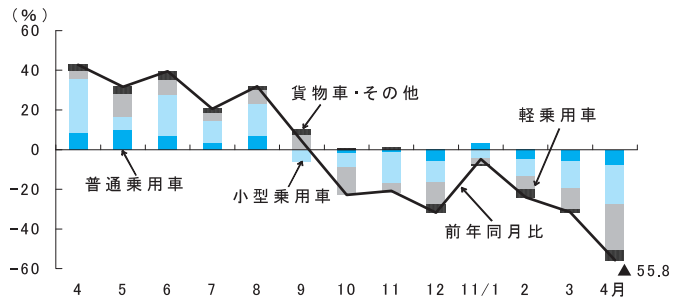
出所:りゅうぎん総合研究所

③ 新車販売台数 (前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

7カ月連続で減少

- ・新車販売台数は1,784台となり、東日本大震災の影響により車の納入が遅れていることやエコカー補助金制度が終了したことなどから前年同月比55.8%減と7カ月連続で前年を下回った。
- ・普通自動車(登録車)は853台(同58.1%減)で、うち普通乗用車は121台(同72.6%減)、小型乗用車は686台(同53.8%減)であった。軽自動車(届出車)は931台(同53.5%減)で、うち軽乗用車は771台(同54.6%減)であった。



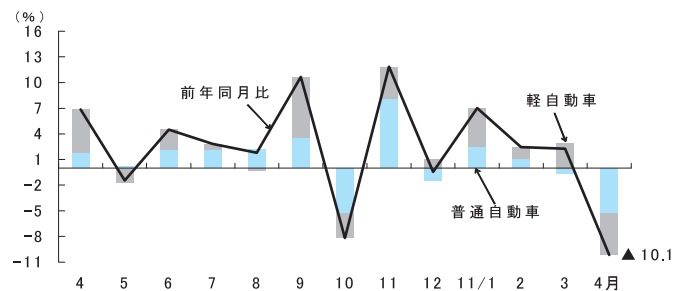
出所:沖縄県自動車販売協会

④ 中古自動車販売台数【登録ベース】(前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

4カ月ぶりに減少

- ・中古自動車販売台数(普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は、前年同月比10.1%減となり4カ月ぶりに前年を下回った。
- ・内訳では、普通自動車は同12.5%減、軽自動車は同8.4%減となった。



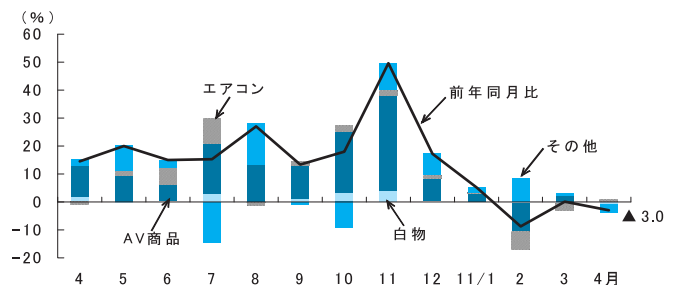
出所:沖縄県中古自動車販売協会 ※登録ベース

⑤ 電気製品卸売販売額 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

2カ月ぶりに減少

- ・電気製品卸売販売額は、エコポイントが終了したことなどから前年同月比3.0%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・品目別にみると、AV商品ではテレビが同4.5%減、DVDレコーダーが同22.1%増、白物では洗濯機が同4.4%増、冷蔵庫が同11.0%減、エアコンが同14.4%減、その他は同6.0%減となった。



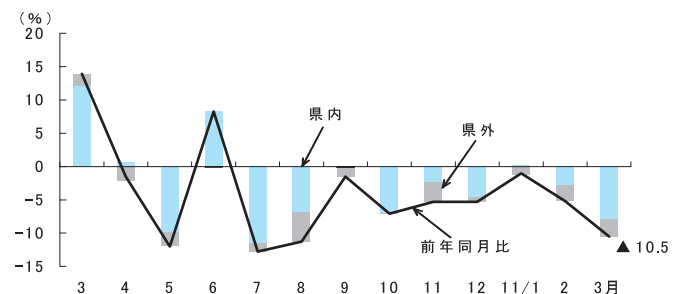
出所:りゅうぎん総合研究所 ※2010年4月より調査先が7社から4社となった。

⑥ 泡盛出荷量【速報ベース】(前年同月比)

※棒グラフは出荷先別寄与度

9カ月連続で減少

- ・泡盛出荷量(3月)は、前年同月比10.5%減と9カ月連続で前年を下回った。
- ・県内出荷量は同9.2%減となり、県外出荷量は同17.8%減となった。



出所:沖縄県酒造組合連合会

建設関連

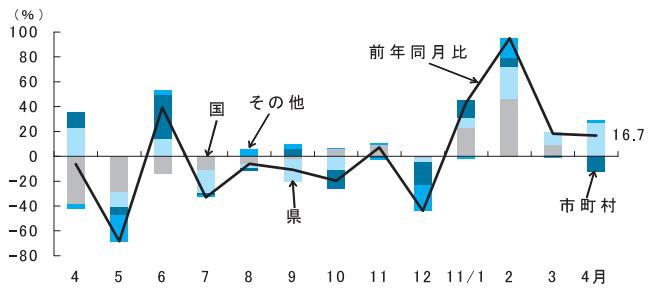
公共工事請負額は、県発注の大型案件があったことなどから4カ月連続で前年を上回った。県内主要建設会社の受注額は、民間工事の減少により3カ月ぶりに前年を下回った。建設資材関連では、セメントは2カ月連続で前年を上回り、生コンも2カ月ぶりに前年を上回った。鋼材は、建築着工の減少による需要の低下などから2カ月ぶりに前年を下回った。木材は、東日本大震災の影響による品不足に対応するための在庫確保の需要などにより6カ月連続で前年を上回った。

① 公共工事請負金額 (前年同月比)

※棒グラフは発注者別寄与度

4カ月連続で増加

- 公共工事請負金額は、137億5,600万円で前年同月比16.7%増となり、県発注の大型案件があったことなどから、4カ月連続で前年を上回った。
- 発注者別では、国(同6.8%増)、県(同59.5%増)、独立行政法人等・その他(同25.3%増)が増加し、市町村(同49.9%減)が減少した。
- 大型工事としては、糸満高架橋上部工(下りP5～P8)工事、県立新宮古病院施設整備工事(建築1、2工区)、新石川浄水場2系原水調整池建設工事(第2期)などがあった。



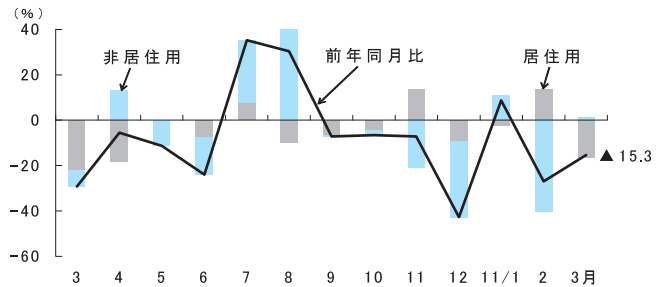
出所: 西日本建設業保証株式会社沖縄支店

② 建築着工床面積 (前年同月比)

※棒グラフは用途別寄与度

2カ月連続で減少

- 建築着工床面積(3月)は、10万9,963㎡で前年同月比15.3%減となり、居住用が大幅に減少したことから、2カ月連続で前年を下回った。用途別では、居住用が同28.2%減となり、非居住用は同2.7%増となった。
- 建築着工床面積を用途別(大分類)にみると、居住用では居住専用が減少した。非居住用では医療、福祉業用、情報通信用などが増加し、飲食店・宿泊業用、学習支援業用などが減少した。



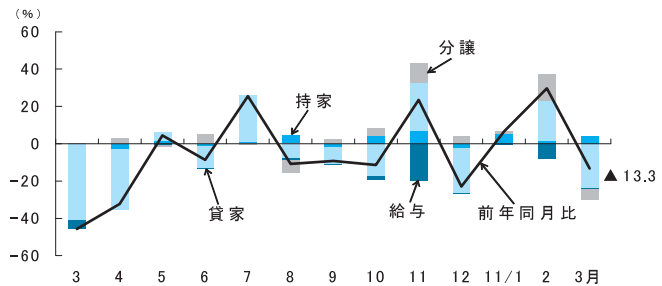
出所: 国土交通省

③ 新設住宅着工戸数 (前年同月比)

※棒グラフは利用関係別寄与度

3カ月ぶりに減少

- 新設住宅着工戸数(3月)は620戸となり、ウエイトの高い貸家が減少したことなどから、前年同月比13.3%減と3カ月ぶりに前年を下回った。
- 利用関係別では、持家(同16.5%増)、給与(同2,933.3%増)が増加し、貸家(同35.0%減)、分譲(同87.2%減)が減少した。



出所: 国土交通省

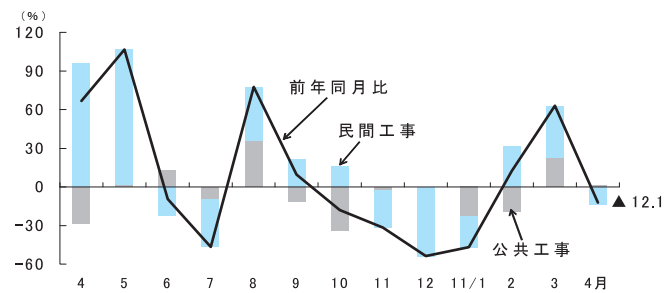


④ 建設受注額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

3カ月ぶりに減少

- ・建設受注額（調査先建設会社：20社）は、民間工事が減少したことから、前年同月比12.1%減と3カ月ぶりに前年を下回った。
- ・発注者別では、公共工事（同17.9%増）は2カ月連続で増加し、民間工事（同14.6%減）は3カ月ぶりに減少した。

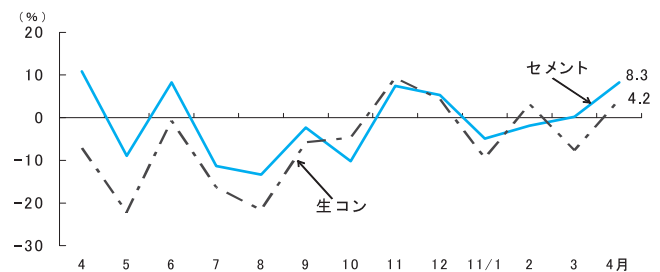


出所：りゅうぎん総合研究所

⑤ セメント・生コン（前年同月比）

セメントは2カ月連続で増加、 生コンは2カ月ぶりに増加

- ・セメント出荷量は、6万5,918トンとなり前年同月比8.3%増と2カ月連続で前年を上回った。
- ・生コン出荷量は、12万7,885立方メートルで同4.2%増と2カ月ぶりに前年を上回った。公共工事向け、民間工事向け出荷ともに増加した。
- ・生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、県企業局や米軍関連工事向けなどが増加し、ダム関連工事向けなどが減少した。民間工事では、戸建てや分譲マンション向けなどが増加し、ホテル建築工事向けなどが減少した。

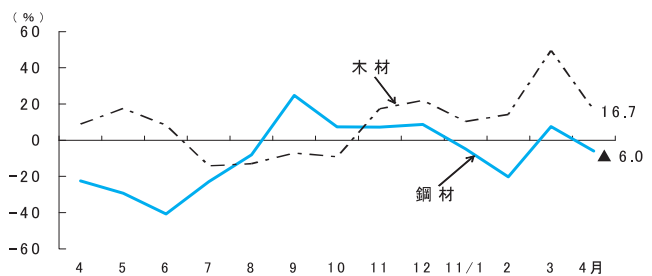


出所：りゅうぎん総合研究所

⑥ 鋼材・木材（前年同月比）

鋼材は2カ月ぶりに減少、 木材は6カ月連続で増加

- ・鋼材売上高は、建築着工の減少による需要の低下などから、前年同月比6.0%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・木材売上高は、東日本大震災の影響による品不足に対応するための在庫確保の需要が引き続きみられたことなどから、同16.7%増と6カ月連続で前年を上回った。



出所：りゅうぎん総合研究所

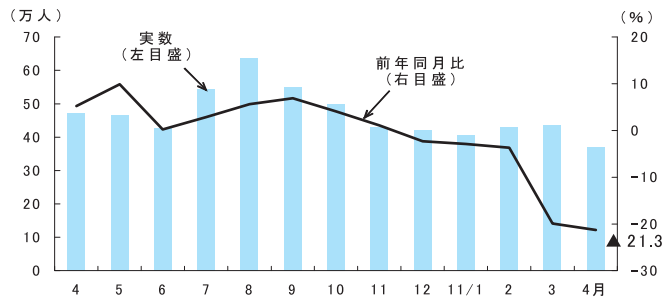
観光関連

入域観光客数は、震災後の旅行自粛の影響等で国内客、外国客が大幅に減少したことから、5カ月連続で前年を下回った。県内主要ホテルは、稼働率は那覇市内、リゾートともに大幅に低下し、3カ月連続で前年を下回った。売上高も那覇市内、リゾートともに大幅に減少し6カ月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は、6カ月連続で前年を下回った。主要ゴルフ場入場者数は、4カ月連続で前年を下回った。

① 入域観光客数(実数、前年同月比)

5カ月連続で減少

- 入域観光客数は37万1,500人と、震災後の旅行自粛の影響などから東京方面を中心に減少し、前年同月比21.3%減となり、5カ月連続で前年を下回った。国内客、外国客ともに減少した。
- 空路入域客数は、国内客、外国客がともに大幅に減少し、35万7,300人(同21.8%減)と、5カ月連続で前年を下回った。海路入域客数は、国内客は増加したものの、外国客が大幅に減少し、14,200人(同6.6%減)と、3カ月連続で前年を下回った。
- 5月1日～20日の本土発沖縄向け航空旅客輸送実績(スカイマークエアラインを除く)は前年同月比15.4%減となり、6カ月連続で前年を下回った。

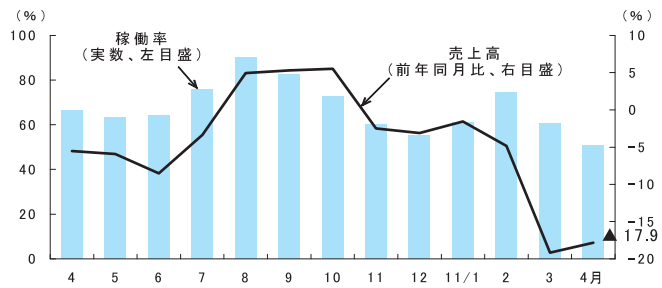


出所:沖縄県観光政策課

② 主要ホテル稼働率・売上高(実数、前年同月比)

稼働率は3カ月連続で低下、売上高は6カ月連続で減少

- 主要ホテルは、客室稼働率は51.0%と前年同月比15.2ポイント低下し3カ月連続で前年を下回った(調査先変更後前年客室稼働率66.2%)。売上高は同17.9%減少し6カ月連続で前年を下回った。
- 那覇市内ホテルは、客室稼働率47.4%と同15.1ポイント低下(同前年稼働率62.5%)、売上高は同15.4%の減少となった。リゾート型ホテルは、客室稼働率53.3%で同15.3ポイント低下、売上高は同18.9%の減少となった。



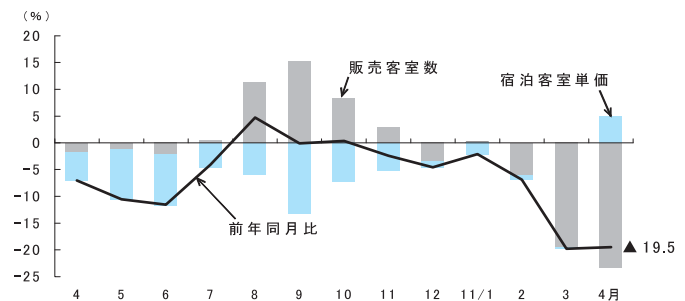
出所:りゅうぎん総合研究所 (注)10年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

③ 主要ホテル宿泊収入(前年同月比)

※棒グラフは客室数・単価別寄与度

6カ月連続で減少

- 主要ホテル売上高のうち宿泊収入についてみると、宿泊客室単価(価格要因)は増加したものの、販売客室数(数量要因)が大幅に減少し、前年同月比19.5%減と、6カ月連続で前年を下回った。

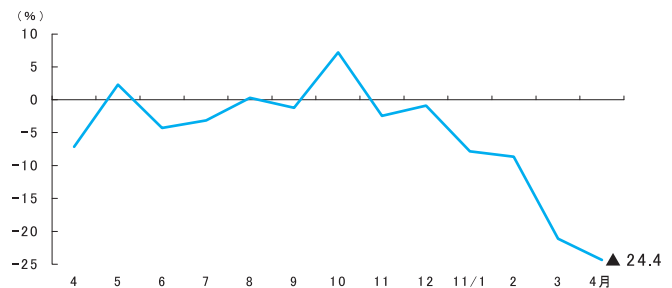


出所:りゅうぎん総合研究所

④ 主要観光施設の入場者数(前年同月比)

6カ月連続で減少

・主要観光施設の入場者数は、前年同月比24.4%減となり、6カ月連続で前年を下回った。

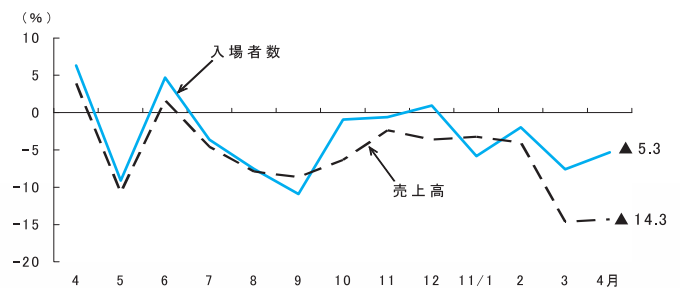


出所:リゅうぎん総合研究所 (注)11年1月より調査先を6施設から5施設とした。

⑤ 主要ゴルフ場入場者数・売上高 (前年同月比)

入場者数は4カ月連続で減少、 売上高は10カ月連続で減少

・主要ゴルフ場の入場者数は、前年同月比5.3%減と4カ月連続で前年を下回った。震災の影響で県外客が大幅に減少した。売上高は、単価の高い県外客の減少などから、同14.3%減となり10カ月連続で前年を下回った。



出所:リゅうぎん総合研究所 (注)06年10月より調査先を9ゴルフ場から8ゴルフ場とした。

雇用関連・その他

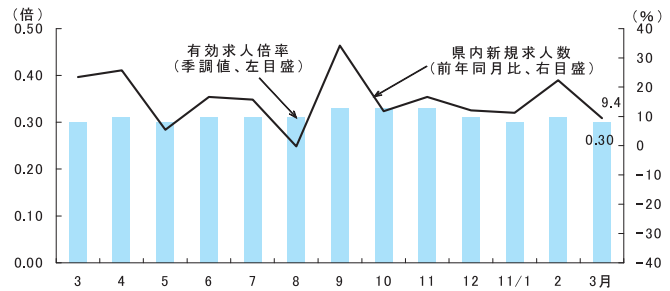
新規求人数(3月)は前年同月比9.4%増となり7カ月連続で増加した。有効求人倍率(季調値)は0.30倍と前月より悪化した。完全失業率(季調値)は6.0%と前月から0.4ポイント改善した。

消費者物価指数は、住居・光熱・水道、交通・通信、教養娯楽、諸雑費などが上昇したことから、前年同月比0.8%増と5カ月ぶりに前年を上回った。企業倒産は、件数が5件と前年同月より3件増加し、負債総額は8億5,600万円となり前年同月比210.1%の増加となった。

① 雇用関連 (新規求人数と有効求人倍率)

新規求人数は増加、 有効求人倍率(季調値)は低下

- ・新規求人数(3月)は、前年同月比9.4%増となり7カ月連続で増加した。産業別にみると、医療、福祉、卸売、小売業、教育、学習支援業、学術研究、専門・技術サービス業、建設業などで増加し、情報通信業、宿泊業、飲食サービス業、公務・その他などで減少した。有効求人倍率(3月、季調値)は0.30倍となり、前月より低下した。
- ・労働力人口(3月)は、66万1,000人で同0.6%減となり、就業者数は、61万9,000人で同1.1%増となった。完全失業者数は4万1,000人で同22.6%減となった。完全失業率(3月、季調値)は6.0%と前月より0.4ポイント改善した。



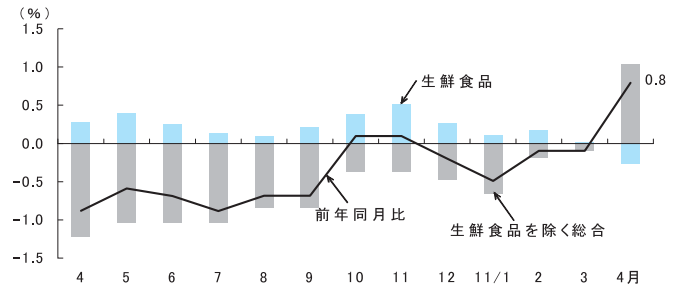
出所:沖縄労働局

② 消費者物価指数【総合】 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

5カ月ぶりに上昇

- ・消費者物価指数は、前年同月比0.8%増と5カ月ぶりに前年を上回った。生鮮食品を除く総合も、同1.1%増と上昇した。
- ・品目別の動きをみると、住居・光熱・水道、交通・通信、教養娯楽、諸雑費などが上昇し、食料、家具・家事用品、被服・履物、保健医療などが下落した。

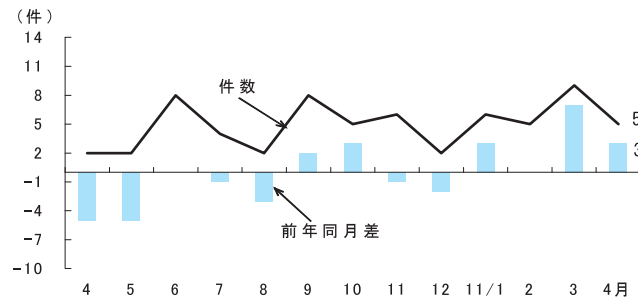


出所:沖縄県(注1)端数処理の関係で寄与度の合計は前年比と一致しないことがある。
(注2)2006年7月より2005年=100に改定された。

③ 企業倒産

件数、負債総額ともに増加

- ・倒産件数は5件となり前年同月より3件増加した。業種別では、建設業4件(前年同月比3件増)、不動産業1件(同1件増)であった。
- ・負債総額は8億5,600万円となり、前年同月比210.1%の増加となった。



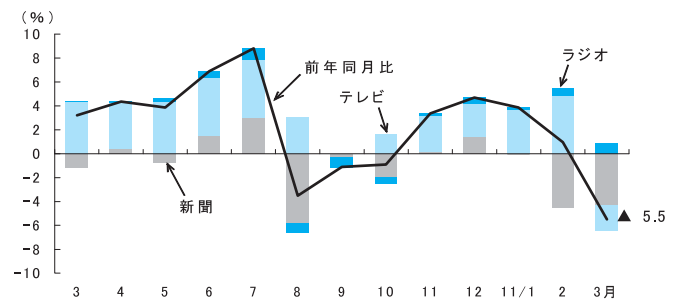
出所:東京商工リサーチ沖縄支店

④ 広告収入【マスコミ】(前年同月比)

※棒グラフはメディア別寄与度

5カ月ぶりに減少

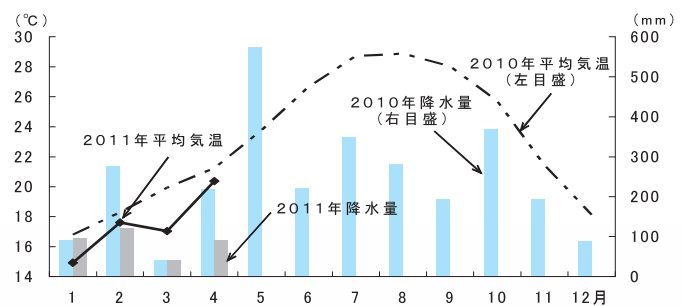
・広告収入(マスコミ:3月)は、東日本大震災による広告自粛の影響を受け、前年同月比5.5%減と5カ月ぶりに前年を下回った。ラジオは前年を上回ったものの、新聞、テレビが前年を下回った。



出所:りゅうぎん総合研究所

参考 気象: 平均気温・降水量【那覇】

・平均気温は20.4℃と前年同月(21.2℃)、平年(21.3℃)よりも低かった。降水量は90.0mmと前年同月(219.0mm)より少なかった。



出所:沖縄気象台



2011年5月

経理部門の基本有用情報

太陽 ASG 今月の経理情報

今回のテーマ： つなぎ法案

2011年度税制改正関連法案が3月31日までに成立しなかったため、同日までに期限の到来する租税特別措置等について、暫定的にその期限を6月30日まで延長する、「国民生活等の混乱を回避するための租税特別措置法等の一部を改正する法律案」及び「国民生活等の混乱を回避するための地方税法の一部を改正する法律案」が国会で成立し、4月1日から施行されました。

法人に係る租税特別措置等について、期限が延長された主な規定はつぎのとおりです。

項 目	内 容
1 中小企業者等の法人税率の特例	中小企業者等の2011年6月30日までに終了する事業年度の所得の金額のうち、年800万円以下の金額に対する法人税の軽減税率を18%とする。
2 試験研究を行った場合の法人税額の特例	青色申告法人の2011年6月30日までの間に開始する事業年度における試験研究費の税額控除限度額を30%相当額とする。
3 エネルギー需給構造改革推進投資促進税制	青色申告法人が2011年6月30日までの間に、新品のエネルギー需給構造改革推進設備等の取得等をして、その取得等の日から1年以内に事業の用に供した場合、その事業供用日を含む事業年度において即時償却が可能。
4 中小企業者等事業基盤強化税制	青色申告法人である特定中小企業者等が、2011年6月30日までの期間内に、新品の事業基盤設備等を取得等し、これを事業の用に供した場合の特別償却額を、取得価額の30%相当額とする。一定の特定中小企業者等は、特別償却に代わり、取得価額の7%相当額の税額控除を選択することも可能（法人税額の20%を限度とする）。
5 教育訓練費の特例	青色申告法人である中小企業者等が、2011年6月30日までの間に開始する事業年度に、一定の教育訓練費がある場合、最大で教育訓練費の12%相当額まで法人税額から控除することが可能（法人税額の20%を限度とする）。
6 特定の事業用資産の買換えの場合の課税の特例	法人が、2011年6月30日までの間に、その所有する資産（棚卸資産以外）を譲渡し、一定期間内に特定の資産を取得して事業の用に供する場合は圧縮記帳が可能。

お見逃しなく！

1. 法人が租税特別措置法の特例の適用を受ける場合、2011年4月1日以後に終了する事業年度の申告書から、租特透明化法に規定する「適用額明細書」の添付が義務付けられます。2010年度税制改正によるものです。
措置法特例のうち、法人税額または所得金額を減少させる措置を適用する場合に申告書に添付するもので、特例適用による減税額や法人の資本金額等に関係なく、全ての法人が対象となります。
2. 7月1日以降の税制については、本年度税制改正関連法案の国会成立、施行日に注意が必要です。

離島苦解消に貢献

— 海中道路開通40年 —

うるま市の屋慶名と同市平安座を結ぶ海中道路が開通して今年2011年で40年を迎えます。海中道路が開通するまでは、屋慶名から平安座島までの約5キロの距離を船で、あるいは干潮時に海上トラックで渡るしかありませんでした。平安座区民は、離島苦を解消するために海中道路建設期成会を立ち上げ、当初、区民総出で石や岩を運び海中道路建設に取り組みましたが、積上げた石や岩が台風により流され、建設工事はなかなか進みませんでした。

そのような中、1971年5月に米国の石油会社が、平安座島へ石油基地を設置するかわりに海中道路を建設することになり、長年の念願がかないました。開通前は、船で約50分、干潮時には海上トラックで約20分要していましたが、現在は車で5～6分では屋慶名と平安座を行き来することができ、通勤、通学及び急患時の搬送等、島の交通は便利になり、離島苦も解消されました。

その後、平安座島と宮城島との埋め立て、宮城島と伊計島及び平安座島と浜比嘉島との架橋で島々がつながり、現在に至っています。

開通当初、2車線の道路も99年に拡張され4車線となったほか、パーキングエリア等も整備され、ドライブコースとしても最適です。夏場はビーチでの海水浴やウインドサーフィンなどのマリンスポーツも楽し

めます。40年目を迎えた海中道路、皆さんも訪ねてみてはいかがでしょうか。



琉球銀行屋慶名支店長
運天 政次

与勝半島と平安座島を結ぶ海中道路



出所：筆者撮影

マリニックップ沖縄

— 海リゾートの魅力高める —

スポーツは、私たちにとって欠かすことのできない文化の一つであり、時代とともに変化・発展を続けています。ちなみに沖縄県は世界有数の美しい海に囲まれ、マリンスポーツの舞台としても最適だといえます。

マリンスポーツ、ビーチスポーツ等の普及、国民生活の質の向上を目指し2010年10月、糸満市の「美々ビーチいとまん」を主会場に「マリニックップin沖縄プレ大会」が開催され、子供から大人まで延べ813人が参加し賑わいました。

当日は競技スポーツと生涯スポーツに分かれ、競技スポーツではテレビ等でおなじみのビーチフラッグス、オリンピック種目のビーチバレー等が行われたほか、生涯スポーツではシーカヤック体験会&ツーリング、マレットゴルフ(両方とも健康な方は誰でも参加可)などが行われ、まさに全員参加型のイベントとなりました。

今年2011年10月には豊見城市の「豊崎美らSUNビーチ」に主会場を移し、名称も「第1回マリニックップ沖縄本大会」に改め、開催されます。事前の視察にオリンピック金メダリストで大会役員でもある鈴木大地氏も訪れました。競技も益々充実し、夏季オリンピック正式競技に採用された「オープンウォータースイミング」も加わるなど、さまざまな競技が行われる予定です。

マリニックップ沖縄を通して、青少年の健全育成並びに沖縄県の海洋性リゾートの魅力がさらに高まることが期待されます。



琉球銀行西崎支店長
福里 滋樹

マリニックップin沖縄プレ大会概要

1. 開催日：2010年10月30日(土)、31日(日)
2. 開催場所：美々ビーチいとまん(糸満市)
3. 競技内容(プレ大会)

◆競技スポーツ

- ①スノーケリング部門
- ②ライフセービング部門
- ③ビーチバレー部門
- ④ビーチサッカー部門

◆生涯スポーツ

- ①スクーバ・ダイビング部門
- ②スノーケリング部門
- ③シーカヤック部門
- ④マレットゴルフ部門

出所：マリニックップ沖縄実行委員会

那覇うみそらトンネル

— 沖縄初の沈埋(海底)トンネル —

今年2011年の夏に開通が予定されている沈埋(海底)トンネルの名称が「那覇うみそらトンネル」に決まりました。1999年5月に那覇空港新ターミナルの供用が始まったことに伴い、貨物及び人の流入出が大きく増えました。これら物流等の増加に対応するため、港湾・空港関連の輸送体系の整備は不可欠でした。

そこで計画されたのが、那覇沈埋トンネルです。これは、那覇埠頭・浦添埠頭・新港埠頭及び浦添埠頭の4つからなる那覇港を一体化し、那覇港と那覇空港を結ぶことで、空港アクセスの利便性向上、国道58号の慢性的な交通渋滞の解消、港湾貨物の円滑処理を図ることを目的に、97年11月に着工されました。

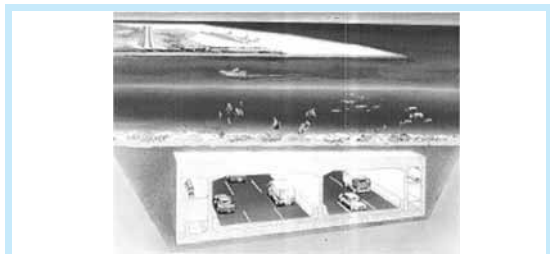
那覇埠頭港口を横断する区間は空港の空域制限により橋梁建設が不可能なため、海底トンネルを整備することになりました。同トンネルは8つの沈埋函を順次に沈め、接合させる沈埋工法で施工、地震災害時にも変形しにくい世界初の工法であり、安全性の高いトンネルです。トンネル区間は那覇埠頭三重城側と那覇空港側の724メートルで、8函の沈埋函で直結させる6車線(片側3車線)の自動車専用道路トンネルです。

開通後は那覇埠頭地区から那覇空港までの移動時間が大幅に短縮されるなど渋滞の緩和、貨物流通の円滑化が図れるほか、今後の沈埋トンネル等施工技術面でも大きく寄与するものと期待されています。



琉球銀行上ノ蔵支店長
島 紀彦

沈埋(海底)トンネル断面図(イメージ図)



出所: 那覇港湾・空港整備事務所

八重瀬カラフルベジタブルプロジェクト

— 農産物活用で町アピール —

八重瀬町は、「大地の活力とうまんちゅの魂が創り出す自然共生の清らまち」であり、県内有数の農産物の生産地です。しかしながら、地域の産業は、一次産業が主体であることから、消費者との接点が少なく、県内での知名度は高くありません。

そこで、2009年より、農産物等を活用した商品開発等を通じ、町ぐるみで、八重瀬町をアピールし、新たな八重瀬ブランドによる地域活性化、町民が誇りを持って「わがまち」を愛することを旨とする「八重瀬カラフルベジタブルプロジェクト」に取り組んでいます。

同事業では、町内で採れた色彩豊かで良質な農産物を「カラフルベジタブル(以下、カラベジと呼ぶ)」、カラベジ生産者及び加工品業者を「カラベジッター」と呼びます。各商品には空に羽ばたく蝶をイメージしたブランドマーク「カラベジマーク」を付していますが、同マークは、その羽にはカラフルな八つの種子を入れ、蝶が自由に空を飛び、カラベジの種を蒔き、八重瀬町をさらに実り多き大地へと導いてほしいという想いが込められています。

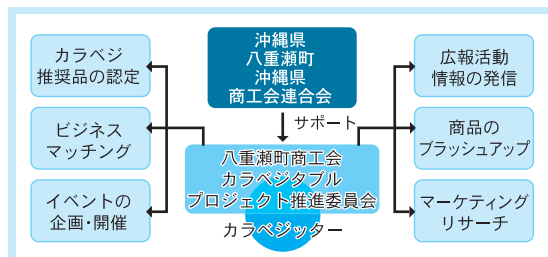
10年8月にリウボウで開催した「八重瀬町カラベジフェア」は大好評でした。今年11年も5月31日から1週間、リウボウにて第2弾を開催する予定であり、八重瀬町の活性化が期待されます。

詳しくは、同事業のホームページ「www.karabezi.net」をご参照ください。



琉球銀行東風平支店長
神谷 常夫

カラベジプロジェクト



出所: 八重瀬町商工会

あなたの自己実現、応援します。

りゅうぎんドクターズサポートローン



商品概要

ご利用いただける方

- (1) 医師の方または医療法人
- (2) 個人のお客さまは、医師免許取得者で申し込み時年齢60歳以下、完済時年齢75歳以下の団体信用生命保険(以下「団信」)加入資格者
- (3) 法人のお客さまは、代表者が連帯債務者となり、かつ上記(2)の条件を満たす先
- (4) 沖縄県内に医院・診療所を新規開設予定またはすでに開設している方

ご融資金額

- (1) 運転資金: 100万円以上1億円以下
- (2) 設備資金: 100万円以上3億円以下(無担保は1億円以下)
※1億円超の場合は団信付と団信無し2口に分けての対応となります。

お使いみち

- (1) 医院や介護施設などの開業に伴う設備資金・運転資金
- (2) 既存設備のリフォーム、医療機器の買換資金等
- (3) 上記用途にかかる他行庫借入の肩代わり資金

ご融資期間(据置期間を含みます。)

- (1) 運転資金: 1年以上10年以内(据置6ヶ月以内)
- (2) 設備資金: 1年以上20年以内(据置1年以内)
- (3) 他行庫肩代わり資金は既存借入金の残存期間の範囲内

※詳しい商品内容は、りゅうぎん窓口または右記フリーコールまでお問い合わせください。
※なお、審査結果によりご希望にそえない場合もございます。

ご融資金利

当行所定の金利となります。

ご返済方法

- (1) 元金均等毎月返済
- (2) 元利均等毎月返済

担保

- (1) 1億円以下: 原則不要です。
※お使いみちが不動産取得の場合は当該物件を担保とさせていただきます。
- (2) 1億円超: 必要です。

保証人

- (1) 個人・法人のお客さまとも原則不要です。
※法人のお客さまは、代表者の方を連帯債務者とさせていただきます。

団信加入

本商品は団信への加入が条件となります。
※法人のお客さまは、代表者の方に加入していただきます。

手数料

不動産担保を設定する場合には、不動産担保評価手数料として31,500円(税込)が必要となります。

ホームページは

琉球銀行

検索

ながいおつきあい
りゅうぎん
琉球銀行



標準・PHS OK

ハローバンク
0120-19-8689

受付時間/月～金 9:00～17:00(土・日・祝日は除きます)

平成23年1月17日現在

沖 縄

- 5.2 東京商工リサーチ沖縄支店が発表した2010年の県内企業売上高ランキング(金融除く、年内決算ベース)によると、上位100社の売上高合計は前年比0.4%増の1兆8,304億7,900万円となり2年ぶりの増加となった。業種別にみると、家電・特機や病院、娯楽・サービスなどが増加し、建設資材やホテル、輸送などが減少した。
- 5.25 沖縄地区税関が発表した4月の管内貿易概況速報によると、輸出は前年同月比33.8%減の53億4,000万円となり3カ月連続で減少し、輸入は同1.0%減の235億500万円と2カ月連続で減少した。輸出で最も減少したのは石油製品であり、輸入は石炭だった。
- 5.27 政府は7月1日から沖縄県を訪問する中国人観光客に対し、有効期間内なら何度でも使用できる数次査証(ビザ)を発給することを発表した。今回発給される数次ビザは、一定以上の経済力を持った中国人観光客が対象となる。
- 5.27 県農林水産部が発表した2010年～11年産サトウキビ生産実績は、前期比6.7%減の82万403トンとなり2年連続で前期を下回った。収穫面積は微増したが、台風被害などで生産量は減少した。平均甘しゃ糖度は14度となり前期を1度下回った。
- 5.29 県が発表した台風2号による県内農林水産物の被害額は、28億9,500万円(速報値)に上る。6、7月ごろに収穫を迎える分のゴーヤーとオクラの8割が壊滅的な被害を受けたほか、夏秋ギクはほぼ全滅した。
- 5.30 沖縄電力が発表した7月の電気料金は、標準家庭の月額で6月の料金より108円値上げの7,657円(太陽光発電促進追加金18円を含む)となる。値上げは5カ月連続となる。

全国・海外

- 5.1 自販連が発表した4月の国内新車販売台数(軽除く)によると、前年比51.0%減の10万8,824台となり、台数、下落率ともに統計を始めた1968年以来過去最悪となった。全軽自協が発表した軽自動車新車販売台数は41.1%減の7万6,849台となり過去最大の下落率となった。
- 5.10 財務省が発表した国債と借入金、政府短期証券を合わせた国の借金(3月末時点)は、924兆3,596億円となり過去最高を更新した。前回発表(前年12月末時点)から5兆2,084億円の増加となった。借金を国民1人当たりに換算すると約722万円となる。
- 5.19 日本政府観光局が発表した4月の日本に訪れた外国人旅行者数(推計値)は、前年同月比62.5%減の29万5,800人となり、東日本大震災や福島第1原発の影響などから統計を開始した1961年以来過去最大の下落率となった。
- 5.19 内閣府が発表した1～3月期の国内総生産(季節調整値、速報値)は、物価変動の影響を除いた実質で前期(前年10～12月)比0.9%減、年率換算で3.7%減と2四半期連続のマイナス成長になった。
- 5.24 内閣府は、5月の月例経済報告で、景気の基調判断を「東日本大震災の影響により、このところ弱い動きとなっている」と据え置いたが、震災後に落ち込んだ設備投資と住宅建設、企業収益の3項目について判断を下方修正した。先行きリスクには原発事故の影響を念頭に「原子力災害」を新たに加えた。
- 5.25 財務省の4月の貿易統計速報(通関ベース)によると、輸出額が前年同月比12.5%減の5兆1,557億円、輸入額は同8.9%増の5兆6,194億円となった。輸出から輸入を差し引いた貿易収支は4,637億円と3カ月ぶりの赤字となった。

Economic Indicators

沖縄県内の主要経済指標(その1)

vol.1

暦年	百貨店 売上高	スーパー 売上高 (既存店)	スーパー 売上高 (全店)	電気製品 卸売額	新車販売 台数	泡盛 出荷量	公共工事請負額		建築着工床面積	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2008	▲2.1	0.1	2.7	4.5	▲1.1	▲4.0	254,597	▲3.5	1,950.6	5.6
2009	▲9.4	▲2.0	0.9	6.7	▲10.9	▲3.2	285,283	12.1	1,888.1	▲3.2
2010	▲5.2	▲0.6	0.9	24.0	13.9	-	224,019	▲21.5	1,630.5	▲13.6
2010 3	▲8.0	▲1.9	0.4	43.4	30.2	13.9	34,742	▲25.2	129.9	▲29.2
4	▲4.1	▲1.2	0.5	14.4	42.8	▲1.5	11,784	▲6.3	119.4	▲5.4
5	▲5.7	▲2.1	▲0.6	19.9	31.7	▲12.0	6,773	▲68.4	106.7	▲11.3
6	▲5.6	▲1.4	0.1	15.0	39.6	8.3	25,423	39.3	138.4	▲23.9
7	▲2.0	▲1.7	▲0.2	15.2	20.4	▲12.7	17,515	▲33.0	185.6	35.2
8	▲8.7	1.5	2.8	27.0	31.9	▲11.3	20,757	▲6.1	181.0	30.3
9	▲1.3	▲4.7	▲3.5	13.4	4.1	▲1.5	31,283	▲10.7	140.5	▲7.2
10	▲5.3	0.8	2.5	18.0	▲22.8	▲7.1	25,226	▲19.6	137.2	▲6.6
11	0.6	3.7	5.8	49.7	▲20.8	▲5.3	17,569	7.2	150.2	▲7.2
12	▲1.5	1.9	3.2	17.2	▲31.9	▲5.1	12,455	▲44.0	99.6	▲42.7
2011 1	2.2	3.0	4.4	5.2	▲4.8	▲1.0	15,629	43.3	104.9	8.7
2	0.6	2.4	4.0	▲8.7	▲24.0	▲5.2	18,674	94.9	106.3	▲26.9
3	▲6.4	2.3	3.6	0.1	▲31.6	▲10.5	41,027	18.1	110.0	▲15.3
4	3.9	0.4	2.5	▲3.0	▲55.8	-	13,756	16.7	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ			自販協	酒造連	西日本建設業保証 沖縄支店		国土交通省		

注) 電気製品卸売販売額は、2010年4月より調査先が7社から4社となった。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、泡盛出荷量は沖縄県酒造組合連合会。

暦年	新設住宅着工戸数		建設 受注額	セメント 出荷数量	生コン 出荷数量	鋼材 売上高	木材 売上高	入域観光客数		観光施設 入場者数
	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	千人	前年比	前年比
2008	12,300	13.1	▲12.1	▲7.0	▲6.1	16.4	▲11.3	6,045.5	3.0	3.1
2009	11,747	▲4.5	▲22.1	▲3.1	▲0.9	▲23.1	▲9.4	5,650.8	▲6.5	▲10.9
2010	10,709	▲8.8	▲5.8	▲2.3	▲7.3	▲12.6	2.1	5,855.1	3.6	▲2.7
2010 3	715	▲45.6	▲22.0	5.2	▲0.5	▲18.4	▲4.5	544.9	1.4	▲9.5
4	687	▲32.2	63.5	10.8	▲7.1	▲22.4	8.9	471.9	5.2	▲7.1
5	782	4.5	108.8	▲8.9	▲22.2	▲29.3	17.6	465.0	9.9	2.3
6	924	▲8.7	▲10.6	8.2	▲0.7	▲40.8	8.3	427.7	0.2	▲4.3
7	1,157	25.5	▲45.6	▲11.3	▲16.3	▲22.9	▲14.1	543.0	2.9	▲3.1
8	1,064	▲10.8	73.2	▲13.3	▲21.7	▲8.1	▲12.9	635.7	5.6	0.3
9	873	▲9.2	10.1	▲2.3	▲5.8	24.8	▲7.0	550.8	6.9	▲1.2
10	905	▲11.4	▲17.9	▲10.2	▲4.7	7.4	▲9.2	499.5	4.1	7.2
11	1,122	23.4	▲31.4	7.5	9.3	7.3	17.4	430.9	1.1	▲2.5
12	871	▲22.9	▲53.7	5.3	4.3	8.8	21.9	420.4	▲2.3	▲0.9
2011 1	814	6.5	▲46.9	▲4.9	▲9.5	▲4.8	10.4	406.2	▲2.9	▲7.8
2	1,095	29.6	12.4	▲1.9	3.1	▲20.2	14.2	430.4	▲3.7	▲8.7
3	620	▲13.3	62.9	0.2	▲7.7	7.5	49.4	436.9	▲19.9	▲21.1
4	-	-	▲12.1	8.3	4.2	▲6.0	16.7	371.5	▲21.3	▲24.4
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ				沖縄県観光商工部 観光企画課		りゅうぎん 総合研究所	

注) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先が6施設から5施設となった。

暦年	ホテル稼働率 (実数)		ホテル売上高 (前年比)		ゴルフ場 入場者数	広告収入 前年比	鉱工業生産指数 (季調値)		電力使用量	
	市内	リゾート	市内	リゾート			前年比	前年比	2005年=100	前年比
2008	70.7	80.6	▲1.6	1.0	3.1	▲4.8	98.8	1.1	3,417	0.9
2009	66.2	70.9	▲8.6	▲14.5	▲1.7	▲5.0	99.0	0.2	3,392	▲0.7
2010	68.7	71.2	▲3.3	▲3.2	▲1.8	2.8	-	-	3,395	0.1
2010 3	75.5	73.9	▲8.1	▲9.8	▲1.7	3.2	101.9	0.5	218	▲0.4
4	62.2	68.6	▲7.6	▲4.7	6.3	4.4	101.4	5.3	248	3.7
5	61.1	64.5	▲1.5	▲7.6	▲9.1	3.9	88.7	▲7.4	248	4.4
6	63.0	64.6	1.0	▲12.3	4.7	6.9	88.6	▲11.0	281	1.3
7	67.1	80.7	4.2	▲5.1	▲3.6	8.8	95.8	▲6.0	330	1.6
8	85.9	92.4	3.6	5.2	▲7.6	▲3.5	95.9	▲1.8	370	▲3.1
9	75.2	87.4	3.3	6.1	▲10.9	▲1.1	95.4	1.1	357	▲3.0
10	66.5	76.6	4.2	6.2	▲1.1	▲0.9	91.4	▲9.2	339	▲0.3
11	64.7	57.6	▲2.3	▲2.6	▲0.6	3.4	91.5	▲2.8	299	1.8
12	60.9	51.9	▲1.3	▲4.3	0.9	4.7	101.6	5.4	242	▲2.9
2011 1	65.0	58.3	0.1	▲2.6	▲5.8	3.9	97.3	▲1.0	239	0.0
2	79.2	71.4	▲0.6	▲7.5	▲2.0	1.0	97.5	1.8	223	▲0.7
3	63.6	58.7	▲17.1	▲20.4	▲7.6	▲5.5	-	-	211	▲3.0
4	47.4	53.3	▲15.4	▲18.9	▲5.3	-	-	-	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ						県企画部統計課		電気事業連合会	

注) ホテルは、2010年9月より調査先が18ホテルから19ホテルとなった。

注) ゴルフ場は、2006年10月より調査先が9ゴルフ場から8ゴルフ場となった。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。2009年2月より2005年=100に改定された。

暦年	企業倒産件数	負債総額		消費者物価指数	失業率 (季調値)	就業者数	有効求人 倍率 (季調値)	新規 求人数 (県内)	通関輸出	通関輸入
		百万円	前年比							
2008	98	72,601	584.3	2.2	7.4	1.4	0.38	▲15.7	81,011	263,656
2009	75	25,070	▲65.5	▲0.5	7.5	2.8	0.28	▲7.5	47,752	182,334
2010	49	11,048	▲55.9	▲0.5	7.6	0.8	0.31	13.1	82,119	207,981
2010 3	2	325	▲7.1	▲0.5	7.9	1.7	0.30	23.4	4,999	20,506
4	2	276	▲77.4	▲0.9	8.2	1.0	0.31	25.7	8,072	23,741
5	2	95	▲95.2	▲0.6	7.5	0.8	0.30	5.4	2,269	7,839
6	8	922	▲73.9	▲0.7	6.3	1.4	0.31	16.6	1,040	6,942
7	4	549	▲4.4	▲0.9	6.3	0.3	0.31	15.8	12,718	26,526
8	2	63	▲97.8	▲0.7	7.7	▲1.4	0.31	▲0.3	17,470	21,184
9	8	5,042	562.5	▲0.7	7.9	0.8	0.33	34.2	1,162	16,584
10	5	662	▲52.1	0.1	8.1	0.3	0.33	11.7	13,460	14,763
11	6	859	▲62.5	0.1	7.2	2.1	0.33	16.6	2,536	11,498
12	2	450	▲46.6	▲0.2	7.7	1.8	0.31	12.1	9,009	25,450
2011 1	6	327	▲33.9	▲0.5	7.7	▲0.6	0.30	11.2	4,430	10,243
2	5	830	▲36.6	▲0.1	6.4	1.5	0.31	22.3	2,181	15,494
3	9	919	182.8	▲0.1	6.0	1.1	0.30	9.4	4,674	19,671
4	5	856	210.1	0.8	-	-	-	-	5,340	23,505
出所	東京商工リサーチ沖縄支店		県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税関		

注) 消費者物価指数は、2006年7月より2005年=100に改定された。

注) 失業率は、2010年5月より原数値から季節調整値に変更し、遡って掲載した。

Financial Statistics

沖縄県内の金融統計

年度	銀行券 発行額	銀行券 還収額	銀行券 増減 (▲還収 超)	貸出金利 (地銀3行)	手形交換高(金額は億円)				不渡実数 (金額)	不渡 発生率
	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2008FY	3,246	4,610	▲1,349	2.519	357	▲12.5	5,416	▲16.3	2,200	0.406
2009FY	3,124	4,330	▲1,203	2.435	325	▲8.8	4,889	▲9.7	1,206	0.247
2010FY	3,411	4,464	▲1,052	2.403	305	▲6.1	4,627	▲5.4	530	0.115
2010 3	257	409	▲152	2.409	31	▲4.1	502	▲6.1	120	0.240
4	341	232	109	2.419	26	▲7.1	449	▲4.5	46	0.103
5	140	466	▲326	2.429	26	3.2	400	15.5	51	0.126
6	297	294	3	2.419	27	▲13.8	392	▲15.1	24	0.062
7	239	311	▲71	2.421	24	▲16.5	323	▲24.2	14	0.044
8	297	427	▲130	2.418	29	5.5	469	17.7	26	0.056
9	314	497	▲183	2.411	25	▲4.6	399	▲0.8	33	0.082
10	290	377	▲86	2.413	22	▲10.1	340	▲6.0	27	0.079
11	261	375	▲113	2.411	27	▲4.3	375	▲8.2	81	0.217
12	579	218	361	2.403	25	▲6.8	321	▲16.8	25	0.079
2011 1	123	543	▲419	2.399	24	2.7	355	▲3.6	30	0.084
2	236	331	▲94	2.386	23	▲3.7	335	▲6.6	69	0.205
3	294	393	▲98	2.361	27	▲13.1	470	▲6.5	104	0.222
4	-	-	-	-	22	▲16.0	372	▲17.2	31	0.122
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額)÷手形交換高(金額)×100

年度	地銀3行預金量 (信託勘定含む末残)		地銀3行融資量 (信託勘定含む末残)		県内金融機関 の預貯金残高 (郵便貯金は含まない)		沖縄振興開発 金融公庫融資量 (末残)		沖縄県信用保証協 会債務残高	
	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2008FY	32,831	1.8	27,035	1.7	47,297	2.1	11,156	▲4.4	1,792	47.0
2009FY	35,626	8.5	27,551	1.9	49,543	4.7	10,677	▲4.3	2,204	23.0
2010FY	38,117	7.0	27,573	0.1	-	-	10,019	▲6.8	2,094	▲5.0
2010 3	35,626	8.5	27,551	1.9	49,543	4.7	10,677	▲4.3	2,204	23.0
4	35,577	6.7	26,721	1.7	49,825	4.3	10,598	▲5.0	2,167	17.8
5	35,850	6.5	26,492	0.2	49,940	4.4	10,531	▲5.1	2,123	14.3
6	36,701	5.7	26,586	0.7	51,413	3.6	10,425	▲3.9	2,105	10.7
7	36,249	6.3	26,423	▲0.2	50,803	4.1	10,409	▲3.7	2,099	6.7
8	36,391	6.9	26,496	▲0.3	50,505	4.1	10,366	▲3.8	2,115	5.0
9	36,975	6.3	26,951	▲0.9	50,865	4.6	10,272	▲4.0	2,114	2.0
10	36,237	6.6	26,497	▲0.6	50,100	5.0	10,215	▲4.4	2,111	1.0
11	36,626	6.7	26,553	▲0.5	50,372	4.5	10,150	▲4.6	2,097	▲0.3
12	36,488	6.1	26,656	▲0.8	50,237	4.0	10,081	▲4.9	2,110	▲1.4
2011 1	36,442	6.7	26,671	▲0.5	49,805	4.2	10,009	▲5.0	2,088	▲3.0
2	36,887	6.7	26,990	0.2	50,198	4.3	9,956	▲5.3	2,073	▲4.1
3	38,117	7.0	27,573	0.1	P 52,341	P 5.1	10,019	▲6.2	2,094	▲5.0
4	38,580	8.4	26,615	▲0.4	-	-	9,951	▲6.1	2,044	▲5.7
出所	琉球銀行		琉球銀行		日本銀行那覇支店		沖縄振興開発金融 公庫		沖縄県信用保証協会	

注)Pは速報値。

りゅうぎん ポイントサービス



ポイント数に応じてサービスいろいろ!

とくとく特典

特典1

ATM時間外
手数料が **無料!**
(当行ATM利用時のみ)

特典2

当行本支店間の
振込手数料が **無料!**
(キャッシュカード使用時のみ)

特典3

スーパー定期の
金利を**上乗せ!**
(※店頭表示金利+0.05%)

ポイントサービスとは!

日頃お世話になっているお客様に対し、毎月のお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じて手数料割引または金利優遇等の特典が受けられるサービスのことをいいます。

シルバーコース **50point** 以上

ゴールドコース **100point** 以上

エクセレントコース **200point** 以上

ポイントサービスのお申込みがまだの方は、店頭のポイントサービス申込み用紙にご記入のうえ、窓口または郵便にてお申込み下さい。



※商品についての詳しいお問い合わせは、りゅうぎん窓口かフリーコールまで。

0120-19-8689

琉球銀行 ポイントサービス

検索

<http://www.ryugin.co.jp/>

特集レポートバックナンバー

■平成22年

- 2月 (No.484) 経営トップに聞く 株式会社アイリスエステサロン
An Entrepreneur 株式会社がんじゅう
寄稿 サービス・知識経済におけるチーム作業
- 3月 (No.485) 経営トップに聞く 合名会社 新里酒造
An Entrepreneur 琉球治療院
寄稿 中国の物流と企業
特集 第25回NAHAマラソンの経済効果について
- 4月 (No.486) 経営トップに聞く 有限会社海邦ベンダー工業
An Entrepreneur 有限会社やんばる自然塾
寄稿 休眠特許の流通市場と県内企業の知的財産戦略
特集 沖縄県の主要経済指標
- 5月 (No.487) 経営トップに聞く 大伸株式会社
An Entrepreneur 有限会社ファミリーサポート沖縄
特集 県内企業の省エネルギーへの取り組みについて
・2009年度の沖縄県経済の動向
- 6月 (No.488) 経営トップに聞く 有限会社末広物流
An Entrepreneur 有限会社スケアクロウ
寄稿 政府間財政関係と財政調整制度のあり方
特集 沖縄県内における
2010年プロ野球春季キャンプの経済効果
- 7月 (No.489) 経営トップに聞く 株式会社沖縄ファミリーマート
An Entrepreneur くば笠屋
特集 沖縄県内の職業別雇用情勢について
- 8月 (No.490) 経営トップに聞く 学校法人KBC学園
An Entrepreneur 株式会社トーアコーポレーション
寄稿 『沖縄を救う、バイオ・ディーゼル燃料』
- 9月 (No.491) 経営トップに聞く 新光産業株式会社
An Entrepreneur 株式会社沖縄美健
寄稿 中国家電市場と物流
特集 宮古アイランドロックフェスティバル
2010年の経済効果

- 10月 (No.492) 経営トップに聞く タイガー産業株式会社
An Entrepreneur 株式会社かわまん商店
- 11月 (No.493) 経営トップに聞く 学校法人興南学園
An Entrepreneur 株式会社
アンドゥフィーウェディング
特集 沖縄県内の貸切バス事業の現状について
- 12月 (No.494) 経営トップに聞く 株式会社 ローソン沖縄
An Entrepreneur 農業生産法人 有限会社 我那覇畜産

■平成23年

- 1月 (No.495) 経営トップに聞く 株式会社 大川
An Entrepreneur 介護付有料老人ホーム美里の
杜カシータ
特集 沖縄県経済2010年の回顧と2011年の展望
- 2月 (No.496) 経営トップに聞く 有限会社 魚しげ
An Entrepreneur 有限会社 渡具知
特集 沖縄県内における
2011年プロ野球春季キャンプ経済効果予想
- 3月 (No.497) 経営トップに聞く 株式会社 琉球光和
寄稿 「くらしと健康の調査」が明らかにする
那覇市中高年の生活実像
- 4月 (No.498) 経営トップに聞く 医療法人 琉心会 勝山病院
An Entrepreneur 株式会社 メック
特集 沖縄県の主要経済指標
- 5月 (No.499) 経営トップに聞く 昭和化学工業株式会社
An Entrepreneur 農業生産法人
株式会社 もとぶ牧場
特集 2010年度の沖縄県経済の動向

りゅうぎんPARTNER CARD

お得サポート
年会費(データ維持料)
月々210円が(年間10万円以上)または
(月額1万円以上)ご利用すると!
0円に!

満足サポート
カード利用が
社会貢献
につながります。

このカード1枚で
便利・充実・安心・助かる・満足・お得

ナッツ得カード



安心サポート
「旅行先でのあんしん」
旅行傷害保険

助かるサポート
「お車でのごまっさに」
ロードサービス

充実サポート
「プレミアムパートナーを利用すると」
ポイント2倍!

便利サポート
「ご自宅でのごまっさに」
ホームアシスタンス
サービス

株式会社りゅうぎんディーシー TEL098-862-1525 <http://www.ryugindc.co.jp/>



りゅうぎん調査

No.500

平成23年 6月15日発行

発行所：株式会社りゅうぎん総合研究所
〒900-0025 那覇市壺川1丁目1番地9
りゅうぎん健保会館3階
TEL 835-4650 FAX 833-3732

印刷：沖縄高速印刷株式会社